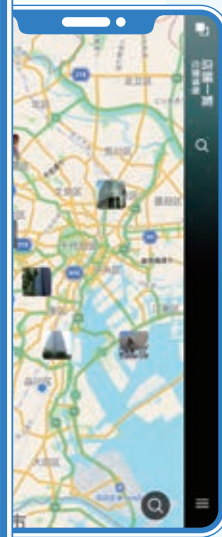


Platio

導入事例集



2019/01/14	スタッフ	4時間30分	実績	ロス	歩留まり
			50	2	96.10%
2019/01/11	品番3	6時間0分	実績	ロス	歩留まり
			30	0	100%
2019/01/10	品番2	4時間1分	実績	ロス	歩留まり
			60	20	75%
2019/01/09	品番1	7時間0分	実績	ロス	歩留まり
			20	2	90.91%
2019/01/08	品番3	3時間1分	実績	ロス	歩留まり
			50	1	98.04%
2019/01/07	品番2	6時間0分	実績	ロス	歩留まり
			30	0	100%



Contents

サービス

工場日常点検/暑さ指数管理

興徳クリーナー様

工場の日常点検報告をアプリ化し、
年間400時間の業務を削減

▶ P.04

ヒヤリハット/改善提案

豊通りサイクル様

報告件数が倍増!ヒヤリハット/
改善提案アプリを3時間で作成

▶ P.05

健康管理/安否確認

裕生様

健康/安否報告を即時にアプリ化、
全社員のデジタル活用意識が向上

▶ P.06

忘れ物管理

ルネサンス様

忘れ物管理アプリを3日で内製、
毎月最大550時間の管理業務を効率化

▶ P.07

イベント運営改善

大阪国際会議場様

現場の情報をアプリで共有、
サービス向上で国際会議の誘致を促進

▶ P.08

業務依頼・報告

エアサーブ様

業務依頼/報告アプリをたった1日で準備、
売上の拡大に貢献

▶ P.09

宿泊・飲食

清掃点検/忘れ物記録

加賀屋様(あへの風)

アプリ活用でアナログな事務作業を削減、
おもてなし時間を創出

▶ P.10

遺失物管理/施設管理

倉敷アイビースクエア様

遺失物管理や点検報告業務を3日でアプリ化!
業務効率を大幅改善

▶ P.11

施設管理

鶴雅リゾート様

設備管理や修理記録を蓄積・分析し、
サービス品質向上を実現

▶ P.12

巡回報告/内部統制

ランシステム様

複合カフェ「自遊空間」の巡回/
内部統制の報告工数を80%削減

▶ P.13

客室チェック

ホテルグランヴィア岡山様

全329室の客室カルテをPlatioで作成、
顧客満足度向上を実現

▶ P.14

小売・卸

入出荷/検品/棚卸

こころ様

入荷～出荷までをアプリで管理、
リードタイムを5日から2日に短縮

▶ P.15

倉庫状況確認

クラシック様

オフラインでも報告できるアプリで、
倉庫の稼働状況を迅速に把握

▶ P.16

衛生管理

松屋様

食品衛生管理アプリで、売場の状況確認・
指示対応を迅速化

▶ P.17

店舗視察報告

銀座メガネ様

視察報告アプリの活用により、
店舗の総合品質向上を実現

▶ P.18

情報通信

遠隔在庫管理

アイコムソフト様

在庫管理システムの
モバイルアプリ対応を低コストで実現

▶ P.19

工事立ち会い記録

NTT東日本 茨城支店様

現場の“匠の技”記録アプリを2日で作り、
技術継承を効率化

▶ P.20

テレワーク導入診断

ニックス様

テレワーク診断アプリを3時間で作成、
kintone連携で診断レポートを自動生成

▶ P.21

イベント受付

SCSK様

来場状況のタイムリーな把握により、
充実した顧客対応を実現

▶ P.22

製造

森林調査

島津製作所様

植生調査アプリを3日で作成、
調査データを森林保全計画に活用

▶ P.23

製造日報

おきなわ物産センター様

製造日報アプリで製造量を見える化、
生産性向上の意識改善に貢献

▶ P.24

トレーサビリティ

カクイチ様

生産から納品までの報告にアプリを活用し、
現場のDXを推進

▶ P.25

営業活動報告

柳井電機工業様

営業活動報告アプリで業務の実態を
見える化し、DX推進に貢献

▶ P.26

棚卸

京セラ様

現場で作った棚卸アプリで
巨大倉庫の在庫管理をスマート化

▶ P.27

出荷報告

アサヒ装設様

出荷情報をひと目で確認、
営業の顧客対応スピードが向上

▶ P.28

建設

車両/建機点検

小坂田建設様

車両/建機点検アプリで
オイル交換時期を確実に把握し故障を予防

▶ P.29

重機点検

東備建設様

毎日の重機点検報告をアプリで完結！
点検漏れゼロを実現

▶ P.30

運輸

配送報告

ワイ.イー.サービス様

配送報告アプリで入力漏れを防止、
事務処理の負担を30%軽減

▶ P.31

入出荷管理

コネクスト様

入出荷アプリを3日で作成、
物流センター事業の早期立ち上げに成功

▶ P.32

業務日報/車両点検/健康管理

エキスパート様

車両点検・健康管理アプリを1日で内製！
より安全なバス運行へ

▶ P.33

公共・その他

イベント受付

千葉商科大学 横山ゼミ様

文系学生が1時間で受付アプリ作成！
デジタル人材の育成に貢献

▶ P.34

チケット送付/受付

フォレストリーヴズ熊本様

チケット送付・受付業務を1日でアプリ化、
50時間→10分に手配を短縮

▶ P.35

防災対策

熊本県小国町様

被災状況報告アプリで即座に現場の情報を
収集、迅速な初動対応に貢献

▶ P.36

検温レポート

秋田県仙北市様

営業活動報告アプリで業務の実態を
見える化し、DX推進に貢献

▶ P.37

働き方改革

HITO病院様

現場の満足度83%、
10種の医療現場アプリで働き方改革を実現

▶ P.38

飼育管理

協同ファーム様

紙の飼育管理日誌をアプリ化し、
農場の働き方改革を実現

▶ P.39

本事例集のダウンロードはこちら

https://plat.io/ja/download/wp_case



株式会社興徳クリーナー 様

工場の日常点検報告をアプリ化し、年間400時間の業務を削減

ISO認証や行政の許認可に必要な現場データを効率的に収集できる“ハブ”としてアプリを活用

工場などから排出される廃アルカリ、廃酸の中和など、産業廃棄物の中間処理を行っている興徳クリーナー。設備の点検結果や臭気指数を記録する「工場日常点検」や夏期の熱中症予防のための「暑さ指数(WBGT)管理」など、現場の報告業務は紙で行っていた。しかし、紛失や破損などのリスクがある上、手書きの記入やファイリングが手間、せっかく蓄積した情報を役立てづらいなどの課題があった。そこでPlatioで紙の報告業務を最短1時間でアプリ化。報告や情報管理業務を効率化し、データ蓄積による分析や改善計画に役立てている。

課題・目的	選定ポイント	効果
<ul style="list-style-type: none"> ISO認証や行政の許認可に必要な項目も含め、毎日100項目以上の点検記録を紙で行っており手間 紙の記録では、入力漏れや計算ミスが発生しやすくチェックに時間がかかる データとして活用するために事務所で紙からExcelに転記する手間も発生 記録内容の表現が人により異なり、分析や傾向把握のための取りまとめが大変 	<ul style="list-style-type: none"> PCよりスマートフォンの方が身近な世代が増えており、モバイルアプリの方が現場で使いやすい アプリ作成画面がわかりやすく、直感的な操作でアプリを作成できる 日時の自動入力やリスト選択、入力候補の提示など、記録業務を効率化する機能が標準搭載されている 	<ul style="list-style-type: none"> 点検記録が約1時間から20分に短縮。約1時間かかっていた転記作業もなくなり、年間約400時間の業務を削減 入力漏れ防止設定や自動計算によりミスや漏れのないデータが蓄積 アプリ活用で入力内容や表現が統一化、項目ごとの分析や傾向把握が容易に データはCSV出力し、ISOや行政、経営陣への報告に活用。データに基づく改善計画の策定にも貢献



工場の作業現場でアプリから点検結果を報告



点検内容ごとに報告を分類



選択式で手軽に報告



暑さ指数を記録することで熱中症対策に役立つ

ユーザーのひと言



これまで現場では何種類もの報告用紙を使い分けており、年間で膨大な量の紙を保管していました。見返すのも大変で、印刷やファイリングなどの手間もかかっていました。Platioは、簡単なアプリなら1時間、複雑なものでも3日あれば作れるため、すぐに「脱紙」を実現できました。今では、困ったらずPlatioでアプリ化できないかを考える「Platioファースト」が定着しており、検温&アルコールチェックやヒヤリハット、清掃報告アプリも作成し活用しています。今後は、工場の様々な現場データを収集するハブとしてより多くの用途でPlatioを使い、他のシステムと連携させてデータ活用の幅を広げていきたいと考えています。

株式会社興徳クリーナー 取締役 統括部長 営業部 業務部 片渕 一真 氏(左)
業務部業務課安全管理推進センター 砂田 将吾 氏(右)

User Profile



所在地:大阪府岸和田市岸の丘町二丁目2番15号

会社概要:高度な技術力を駆使して産業廃棄物の中間処理を行う。世界の環境保全に貢献することを使命として掲げている。

設立:1970年6月

URL: <https://www.kotoku-g.co.jp/>

豊通リサイクル株式会社 様

報告件数が倍増！ヒヤリハット/改善提案アプリを3時間で作成

現場の実態を写真や動画と共に簡単報告、管理者は報告書のデータ化や集計工数を大幅削減

廃車から鉄や非鉄金属を回収してリサイクルしたり、中古パーツをリユースしたりとクルマの資源循環に貢献している豊通リサイクル。工場では、重く切り口が鋭利な材料や、金属を破碎・圧縮する大型設備を扱うため、事故防止に向けたヒヤリハット報告や改善提案を重要視している。しかし紙の報告書では記入や情報管理に手間がかかるという課題を抱えていた。そこでヒヤリハット報告や改善提案をPlatioでアプリ化したところ、報告から情報管理までのプロセスが効率化。フィードバックまでのサイクルが高速化されたことで、改善意欲の向上にもつながっている。

課題・目的

- 紙の報告は記入の手間ゆえに後回しにされやすく、報告自体を忘れやすい
- 報告される文章の粒度や表現がバラバラで内容の確認に時間がかかる
- 現場の報告から時間が空くと改善意欲が低下してしまうため、素早くフィードバックを行いたい
- 報告内容の傾向を把握するために、内容のデータ化や集計を手作業で行っており負担が大きい

選定ポイント

- 若い従業員が増え、PCよりもスマホで使えるツールの方が現場で違和感なく使用できる
- リスト選択式で入力工数を削減でき写真/動画添付も簡単に行え、リアルタイムで情報共有できる
- 幅広い業務に対応できるテンプレートが用意されており、ひと目で使い方をイメージできるほど簡単な操作でアプリを作成できる

効果

- その場でアプリから簡単に報告できる手軽さから、報告漏れがなくなり報告件数が倍増
- 入力内容や表現が統一化、写真や動画添付により直感的かつ迅速に内容を把握
- フィードバックまでの期間が1~2週間から2日に短縮。改善サイクルが高速化
- データ化や集計作業が不要になり管理者の業務負担を毎月20時間削減



現場ですぐに報告・情報共有



写真や動画付きでヒヤリハットを報告



リスト選択やスイッチ入力が中心だから効率的に報告



改善提案も思いついた時にアプリから素早く報告

ユーザーのひと言

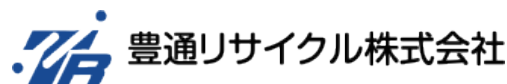


Platioアプリの活用により報告件数が増加し、社員の改善意識の向上を感じています。現場から似たような報告が挙がることもありますが、皆が同じ様に課題と感じている危険箇所の傾向を把握できるようになりました。

当社では「4Sチェックアプリ」や「始業前点検アプリ」など様々な現場業務に合わせて既に12種類ほどアプリを開発しています。引き続き、現場ならではの煩雑な業務や非効率な業務を改善し、現場のDXを推進していきたいと考えています。

豊通リサイクル株式会社 生産物流部 部長 兼 埼玉工場 工場長 石井 雅之 氏

User Profile



所在地：愛知県豊田市西広瀬町川原田519-1

会社概要：中古車のレアメタルの回収・リサイクル、中古パーツのリユースを行うリサイクル事業と、中古車破碎後の残留物を適正に処理するASR再資源化事業を展開

従業員数：89名(2022年4月1日現在)

URL：http://www.toyotsurecycle.co.jp/

株式会社裕生 様

健康/安否報告を即時にアプリ化、全社員のデジタル活用意識が向上
最短1時間で業務アプリを自社開発し、BCP強化やSDGs対応を加速

ビルメンテナンス業界の老舗として、オフィスビルや商業施設の設備管理、清掃管理、保安警備事業を展開している裕生。豊富な経験と高い技術力に裏打ちされたサービスが高く評価されている。社会全体でDX（デジタルトランスフォーメーション）が加速する中、同社の業務はアナログなものが多く、デジタル化が遅れていることに危機感があった。まずは身近な業務からデジタル化して、成功体験を積み上げ、デジタル活用意識を高めたい――。そう考えた同社はPlatioを活用。健康管理アプリと安否確認アプリは3日、業務改善提案アプリはなんと1時間で作成した。

課題・目的

- これからのビジネスにデジタル技術は不可欠。社員のデジタル活用意識を高めたい
- BCPのために毎日の体温や体調などの健康管理、災害発生時の安否確認を効率的に行ないたい
- SDGs（持続可能な開発目標）への取り組みが企業の存続を左右するようになるとの危機感がある。対策を講じておきたい

選定ポイント

- テンプレートが豊富で、開発スキルがなくても様々なアプリを簡単に作成できる
- 現場が地下にあり電波環境が悪くてもオフラインでアプリを利用できる
- 明確な価格設定で安心して導入できる上、スモールスタートが可能
- 操作や使いこなしに悩んだ時や要望を伝えたい時に、アステリアの担当者が柔軟に対応してくれる

効果

- アプリで報告することが日常的になり、社員のデジタル活用意識が向上。社員発の新アプリの提案にもつながった
- プルダウンなどを駆使して「10秒で報告できる」アプリを作成。使いやすさがアプリの定着につながり、報告率98%以上を継続している
- 心身の不安を気兼ねなく報告したり、フォローできる体制が整備。健康や福祉を掲げているSDGs対策につながっている



体調管理アプリ（入力画面）



安否報告アプリ（入力画面）

現場へ直行する前にスマホから手軽に検温結果など健康状態を報告
発熱者や陽性者があった場合は管理者へアラートが送られる。

毎日使うアプリから震災時の安否報告を行う。(BCP対策)

ユーザーのひと言



Platioに期待したのは「イグニッション(点火)」ツールの役割です。まずは私が主導してアプリを開発し、社員のデジタル活用意識を高めよう。そう考えて取り組みを開始しましたが、すぐに社員の発案による「業務改善提案アプリ」が生まれました。管理を受託しているビルや施設トラブルにいち早く気付いた際や、改善提案などを報告し、関係者で素早く共有・対処できるアプリです。アプリはわずか1時間で開発でき、その日から運用しています。Platioはこのようなアイデアや気付きをすぐに形にできるのがメリットです。今後は他の業務や拠点に展開して、積極的に活用していきたいと考えています。

株式会社裕生 専務取締役 根本 将 氏(左) 業務部 次長 高田 和浩 氏(右)

User Profile

YUSEI

所在地：東京都中央区銀座1丁目11番3号

会社概要：設備管理、清掃管理、保安警備を中心とするビルメンテナンス業

従業員数：550名(令和3年10月末現在)

URL：https://kk-yusei.jp/

株式会社ルネサンス 様

忘れ物管理アプリを3日で内製、毎月最大550時間の管理業務を効率化 素早い検索と画像による確認でスムーズな引き渡しを実現し、顧客満足度向上に貢献

「生きがい創造企業としてお客様に健康で快適なライフスタイルを提案する」という理念のもと、全国にフィットネスクラブ・ルネサンスを展開している株式会社ルネサンス。同社はPlatioを導入して忘れ物管理アプリを3日で開発し、全国の店舗で活用。記録から引渡しまでの負担が大きかった忘れ物の管理業務を効率化した。店舗の現場スタッフが本来の業務に注力できる体制が整った上、スムーズな対応で顧客満足度も向上している。

課題・目的	選定ポイント	効果
<ul style="list-style-type: none"> ■ 毎日、各店舗で10~20件の忘れ物が発生。紙台帳での管理では、記録・問い合わせ・引き渡し対応の負担が大きかった ■ 紙台帳は検索性が悪く、品物の色などの特徴の記録には主観も入るため、目的の品物をすぐに見つけられない ■ 忘れ物がきちんと管理され、スムーズに引き渡されることで、顧客の満足度向上を図りたい 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 大規模なシステムを導入することなく、忘れ物管理の課題を解決できる ■ 無料トライアル期間で十分に使いこなせること、課題が解決できることが確認でき、安心して導入できた ■ 管理項目の追加や削除など、自分たちの業務に合わせたカスタマイズを簡単にできる ■ 直感的な操作性で現場スタッフがすぐに使いこなせる 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ほとんどの項目を選択式で入力できるため、記録の手間を削減。紙台帳の半分以下の時間で作業が完了 ■ 即座に検索でき、写真で品物を確実に確認することで取り違えも防止。問い合わせや引き渡し対応の質、顧客満足度が向上した ■ 落とし物管理の工数を換算すると、全社で月間最大約550時間の管理業務効率化につながっている

記入	拾得物/特徴	拾得場所	保管	連絡あり/済み	記録	引渡
2/19	シューズ	男・女	BOX・手紙	有	写真	完了
2/19	アイホン	男・女	BOX・手紙	有	写真	完了
2/19	タオル	男・女	BOX・手紙	有	写真	完了
2/19	目薬	男・女	BOX・手紙	有	写真	完了
2/19	目薬 (オレンジ)	男・女	BOX・手紙	有	写真	完了
2/19	オレンジ	男・女	BOX・手紙	有	写真	完了
2/19	水着 (黒の2名用)	男・女	BOX・手紙	有	写真	完了
2/20	ポーチ	男・女	BOX・手紙	有	写真	完了
2/20	白毛布のしぼり	男・女	BOX・手紙	有	写真	完了
2/20	タオル	男・女	BOX・手紙	有	写真	完了



【登録画面】



【一覧画面】

紙台帳では、文字情報だけで主観も入りやすく品物が探しにくかった

選択式で素早く登録できるよう工夫。写真によって、どの落とし物かが一目でわかる

ユーザーのひと言



忘れ物管理そのものを無くすことはできません。だからこそ、より効率的に管理することで、お客様もスタッフもハッピーにできるのではないかと模索していました。ピンポイントで課題を解決してくれたPlatioには感謝しています。アプリ開発は非常に簡単で、開発経験がなくてもすぐにできました。タブレットで業務が行なえることは幅広い年代のスタッフに好評で、これからの世代に合わせて業務を改善できたことも大きな成果です。

ビジネスリレーション部 主任 橋本 みなみ 氏(左)
ルネサンス両国 フロントチーフ 立川 真衣 氏(右)

User Profile



所在地: 東京都墨田区両国2-10-14

会社概要: フィットネスクラブ、スイミングスクール、テニスクラブ、ゴルフスクール等のスポーツクラブ事業、自治体や企業等での健康づくり事業、介護リハビリ事業、他関連事業

従業員数: 1,580名(2021年3月31日現在)

URL: <https://www.s-renaissance.co.jp/>

株式会社大阪国際会議場 様

現場の情報をアプリで共有、サービス向上で国際会議の誘致を促進

イベントの運営課題やお客様の声の収集・共有に専用アプリを活用、報告書作成時間は1/4に

グランキューブ大阪（大阪府立国際会議場）は、催事場、セミナー会場や貸しホールとして利用される高品位な空間を提供している。イベントを主催されたお客様の満足度を高めてリピーターを増やす一方で、新たなお客様を獲得するMICE(※)誘致にも積極的に取り組んでいる。

同社では施設運営の情報やお客様からヒアリングした情報を紙で共有しており、管理の手間や共有スピードを課題と感じていた。そこでPlatioで情報共有のための専用アプリを作成し、施設運営の効率化とともに業務効率化も実現した。

課題・目的	選定ポイント	効果
<ul style="list-style-type: none"> ■ 紙を活用した報告における課題 <ul style="list-style-type: none"> ・報告内容の共有が翌週になってしまい確認が遅くなっていた ・人によって報告項目や内容に差があり要旨の把握に手間取っていた ・資料作成や管理のために紙の報告書やExcelからの転記や集計といった事務作業に工数を要していた ■ お客様の声や施設の運営ノウハウの蓄積・共有により、運営やサービス品質を向上したい 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 自社の業務に合った専用のモバイルアプリが作成できるため、現場で迷わず利用できる ■ 重要な報告を見逃さないように、レポートの内容に応じて、上長にプッシュ通知を送ることができる ■ 現場担当者自身が拡張・運用できるため、アプリの開発コストが不要で、将来的に様々な業務に適用できる 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 運営課題や事故、改善案がその場で共有され、関係者がすぐに情報を確認できるようになった ■ 報告項目が統一され、報告内容のバラツキが無くなり、精度も向上したことで、要旨が把握しやすくなった ■ 報告のデータ化や集計の手間がなくなり、会議資料の作成時間が従来の1/4になった ■ 施設運営のノウハウの蓄積と活用により、サービスの向上や新しいイベントの誘致につながっている

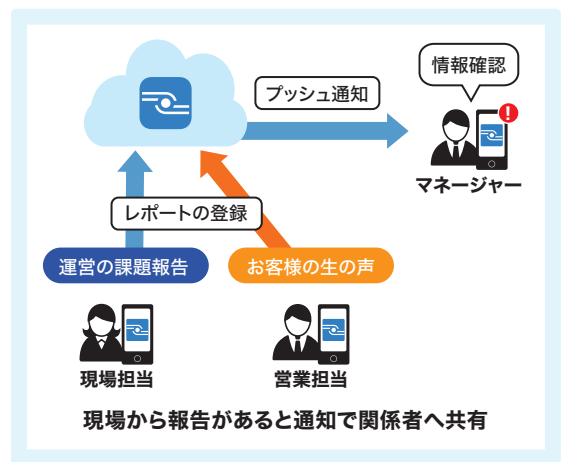
※MICE: Meeting(会議・研修)、Incentive(招待旅行、travel, tour)、Conference(国際会議・学会会議)またはConvention、Exhibition(展示会)またはEventの4つの頭文字を合わせた言葉



「運営の課題報告」アプリ
現場で起きた課題や反省点を共有



「お客様の生の声」アプリ
営業がお客様からのフィードバックを共有



ユーザーのひと言



Platioを導入してから現場のレポートの質と頻度が上がり、サービス改善のノウハウとして蓄積されています。また、「現場の今」が即座に伝わるPlatioは、多忙な経営層にも好評です。質の良い情報と伝達のスピードを活かし、より多くのイベントや国際会議の招致につなげていきます。今後は、周辺のレストランの情報を収集するアプリを作成し、鮮度が高い飲食店マップとして、コンシェルジュでご提供するなど、ご来場いただくお客様に大阪の魅力を実感いただく仕組みづくりにも挑戦したいです。

株式会社大阪国際会議場
営業部 企画課長 松尾 浩伸 氏
まつお ひろのぶ

User Profile



所在地：〒530-0005 大阪市北区中之島5丁目3番51号
 会社概要：大阪府と大阪の経済界が共同出資して設立。前身の大阪国際貿易センター時代からの土壌を受け継ぎ、大阪府より指定を受け、大阪国際会議場の管理運営を行っている。
 従業員数：35名
 導入時期：2018年12月
 U R L：https://www.gco.co.jp/

株式会社エアサーブ 様

業務依頼/報告アプリをたった1日で準備、売上の拡大に貢献

非効率なメール運用から脱却し案件管理工数を大幅に削減。より多くの案件対応が可能に

株式会社エアサーブは、旅客の送迎サービスに旅行会社の専門性を加えたセンディングサービスを提供する会社だ。阪急阪神ホールディングスの一員として、空港・駅・港・ホテルなどのお出迎え・ご案内をメインに、個人・企業・団体問わず、幅広いサービスを提供している。同社では、インバウンド市場の拡大により毎年シェアを伸ばしており、送迎サービスを行う現場スタッフの人数も増加。送迎案件を管理し、現場スタッフへの連絡指示を担当する管理部門では業務量が増大していた。このため、今後さらに多くの依頼に対応できるよう、運営管理業務の効率化が急務となっていた。そこで、「送迎依頼・報告アプリ」を構築し、依頼情報や連絡事項に加え、対応した内容の報告まで1つのアプリで管理できるようにした。

課題・目的

- 管理部門から現場スタッフへの連絡指示はすべてメールで、1案件で何度もやり取りが発生していた
- メールに記載された報告をエクセルにコピー＆ペーストするなど、案件管理が煩雑だった
- 案件が増えるほど、案件管理工数も増加するため、既存の管理部門だけでこなせる案件数に限りが見えていた
- 売上拡大に向け、営業が案件を取りたくても取れないという状況を回避するための対応が必要だった

選定ポイント

- パッケージシステムを導入するよりもコストが低く、手軽に始められる
- 操作性がよく、アプリを作成した経験がなくても、簡単に用途に合わせたアプリが作れる
- アプリに依頼情報から対応した報告まで情報を入力できるため、1つのアプリ内でやりとりが完結できる

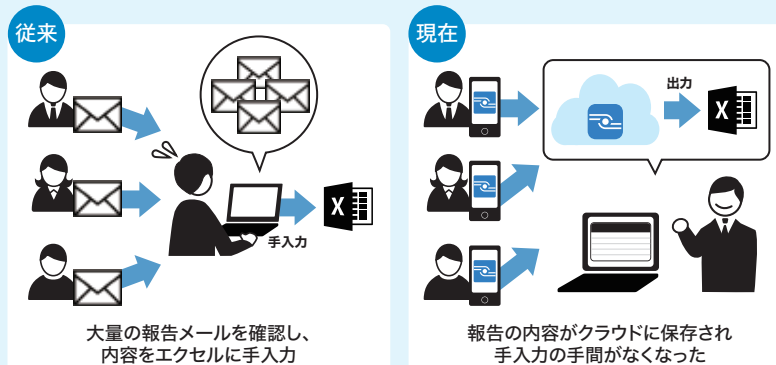
効果

- 依頼情報をPlatioアプリに入力するだけで連絡が完結するため、メールでのやり取りを80%削減した
- Platioで報告されたデータは、まとめてエクセルで出力できるため、コピー＆ペースト作業がなくなり、案件管理工数が削減できた
- 管理業務が効率化され、より多くの案件管理ができるようになった
- 営業が安心して案件の獲得に動くことができ、売上拡大につながった



依頼された内容と対応した報告の内容はアプリで簡単に確認できる

Platioで報告を行うことで、管理部門のメールのやり取りや報告データの作成工数を削減



ユーザーのひと言



営業として売上を伸ばす一方、運営管理側の負担を減らしたいと思ってました。アプリの作成経験はありませんでしたが、Platioはたった1日で業務に合ったアプリを作成でき、すぐに運用を開始できました。報告内容は定型データとして蓄積されるため、管理の負担も減り、残業時間が削減されました。現場でも報告アプリが使いやすいと好評で、もう今までのやり方には戻せないと感じています。最初に運用を始めた東日本エリアに加えて、西日本エリアでもPlatioの活用が広がっており、1年後には倍の案件数に対応できるようにしていきます。

株式会社エアサーブ
市場開発部 営業1課 課長 柴田 巖 氏
しばた ただし

User Profile



所在地：東京都目黒区青葉台3-6-28
 会社概要：センディング専門会社として、空港や駅からの交通機関手配、スタッフ同行などの送迎サービスを展開。年間約123万名以上の「旅」をサポートしている。
 従業員数：387名(2018年3月)
 導入時期：2018年8月
 U R L：https://www.airserve.co.jp/

株式会社加賀屋 様

アプリ活用でアナログな事務作業を削減、おもてなし時間を創出

情報共有のタイムラグを最大5時間削減、素早い状況把握と顧客対応を実現

株式会社加賀屋は、石川県の和倉温泉で3館のホテル旅館を営み、プロが選ぶ日本のホテル旅館100選^{*1}で総合1位を獲得するなどホテル業界を牽引する。同社では見えないところで効率化を図り、人間味溢れるおもてなしの時間の創出を積極的に行っている。そこで、加賀屋姉妹館の「あへの風」では清掃マニュアルを確認しながら清掃点検できる「清掃点検アプリ」と忘れ物をその場で写真に撮って記録できる「忘れ物記録アプリ」をPlatioで3日で作成。アプリで効率化を図ることで従業員の接客^{*2}時間を増やし、より顧客満足度の向上に取り組んでいる。

課題・目的

- 客室清掃後に忘れ物をフロントに届けるため、お客様への報告に時間を要した
- 点検結果や忘れ物を紙の報告書に記入・管理する事務作業が発生。勤務時間内の接客時間を減らしていた
- 紙の清掃マニュアル参照が手間で、人によって点検レベルに差があった
- 紙で管理している客室数分の報告書や清掃マニュアルのペーパーレス化を推進したい

選定ポイント

- 現場の状況や忘れ物の写真をスマホで撮影し記録できる
- スマホで登録した情報は関係者に即座に共有され、お客様からの問合せや改善対応がスムーズにできる
- アプリの開発費用が安く、現場が自分たちで必要なアプリをノーコードで3日で作成できる

効果

- 忘れ物の情報共有のタイムラグを最大5時間削減。お客様からの問合せ対応が迅速化
- 現場で素早く報告を完結でき、事務作業が減った分の接客時間を創出
- アプリ上に明記された清掃基準を確認し点検することで、属人化を防ぎ清掃レベルが統一化
- 全128客室の清掃点検報告書と清掃マニュアルのペーパーレス化を実現

※1 株式会社旅行新聞新社が主催するランキングより ※2 接客とは、お客様に対するサービス。態度・言葉遣い・おもてなしを含む、広い意味の待遇。



アプリ上で清掃基準を確認しながら清掃状況を点検。清掃状況はリアルタイムで共有される



忘れ物は写真付きでアプリから報告

ユーザーの一言

今回は、現場でアプリが使えるかが1番のポイントでした。Platioは、現場でアプリを作れて、すぐに使えることに加え、開発費もかからず非常に導入しやすかったです。アナログな事務作業を効率化したことでおもてなし時間の創出につながり、ホテル内でのDXの取り組みの一歩として勤めることができました。また、客室以外でも共有部分の施設点検や棚卸業務に使えるように若手従業員が率先してアプリを作成しています。今後は、あへの風でDXの取り組みを勧めるとともに、加賀屋グループのホテル旅館でも展開していきたいです。

株式会社加賀屋 あへの風 支配人 久村 大介 氏

User Profile



所在地：石川県七尾市和倉町和歌崎8の1

会社概要：旅館ホテル、レストランの運営

従業員数：120名

URL：https://www.kagaya.co.jp/

株式会社倉敷アイビースクエア 様

遺失物管理や点検報告業務を3日でアプリ化!業務効率を大幅改善

現場スタッフが自らアプリをアップデートし、使い勝手を向上

株式会社倉敷アイビースクエアは、倉敷美観地区や大原美術館に隣接した複合観光施設。明治時代の倉敷紡績所(現クラボウ)発祥工場の外観や立木を可能な限り保存し、ホテルや体験施設、お土産ショップを運営している。同社では宿泊システム導入によるペーパーレス化及び業務効率化を実現しているが、細かい業務の記録は宿泊システムでは対応できず、紙による非効率な運用が続いていた。そこでPlatioを導入し業務に応じて専用アプリを3日で作成。紙で運用していた定型業務の効率化により発展的なお客様対応に注力でき、顧客満足度向上につなげている。

課題・目的

- 日々行われる施設の点検や修繕作業において、紙の報告書作成や管理に時間がかかっていた
- 繁忙期には月100件以上の遺失物が届けられる事もあり、管理に苦労していた
- 紙台帳が1つしかなく、複数のお客様から同時に問い合わせがあった際に迅速な対応が困難であった

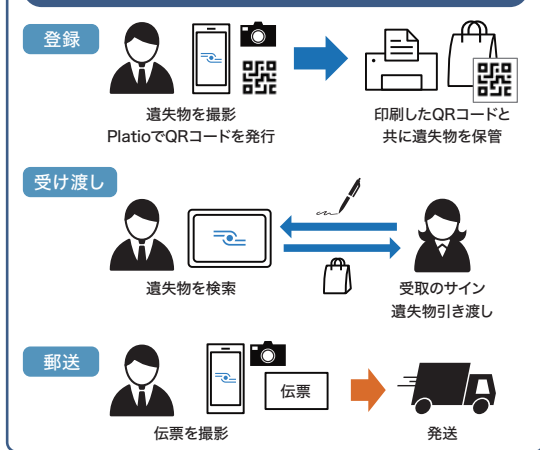
選定ポイント

- 写真や地図などスマホの機能を活用して、紙では管理できない詳細なデータを扱える
- ノーコードで誰でも簡単にアプリが作れ、属人化しない。また、現場スタッフが自らアプリを修正できる
- 初期費用ゼロ、月額2万円~という低コストで自社の業務に合ったアプリを導入できる

効果

- 場所を問わずスマホで手軽に報告ができ、紙の管理も不要になった
- スマホで情報を確認できるため、問い合わせ対応がスムーズになり、顧客満足度向上に貢献
- 定型業務効率化により突発的な行政機関への報告業務などにも十分対応可能な体制を構築

遺失物管理アプリ



遺失物一覧画面



遺失物表示画面



印刷ページ

ユーザーのひと言



Platioでのアプリ作成はとても簡単で、業務をよく知る現場スタッフが自らアプリを作成・修正できるので、現場が積極的にアイデアを出し業務改善に取り組むようになりました。業務効率化するツールはたくさんありますが、Platioは紙で運用しているあらゆる業務をアプリ化できるところが気に入っています。紙で運用している定型業務はどんどんPlatioで効率化して、より発展的な業務に注力できる環境をつくっていきたいです。

株式会社倉敷アイビースクエア 宿泊部客室販売課 神達 一鳳 氏(右)
宿泊部フロントサービス課 磯田 康介 氏(左)

User Profile



KURASHIKI IVY SQUARE

所在地：岡山県倉敷市本町7番2号

会社概要：明治時代の倉敷紡績所(現クラボウ)発祥工場の外観や立木を可能な限り保存し、再利用して生まれた、ホテル・文化施設をあわせもつ複合観光施設。

従業員数：198名

URL：https://www.ivysquare.co.jp/

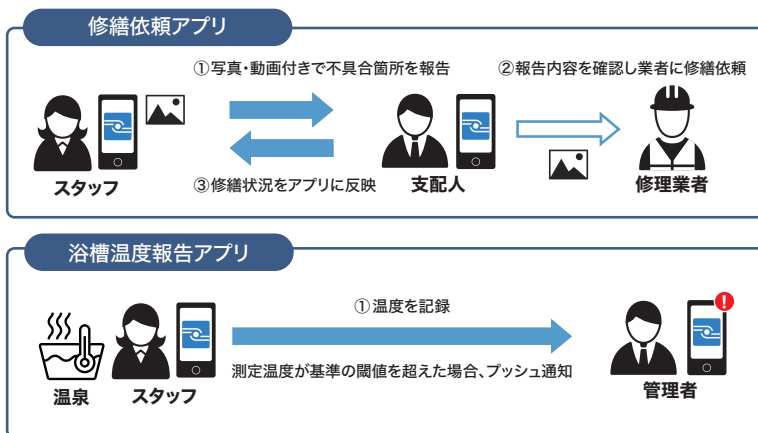
鶴雅リゾート株式会社 様

設備管理や修理記録を蓄積・分析し、サービス品質向上を実現

多様なニーズに合わせた報告アプリを3日で作成、現場業務のIT化を促進

鶴雅リゾート株式会社は、北海道全域でその土地を活かした温泉旅館やビュッフェレストランなどを運営している。安心安全でより良いサービスを提供するために、ITツールやAI活用をはじめとするDX実現に向けた取り組みを積極的に行っている。その一環としてチャットツールを導入。紙や口頭で伝えていた報告をデジタル化しリアルタイムに社員に共有できる仕組みを構築したが、報告内容が散在しデータが蓄積されずタスクの確認漏れなどの問題が発生していたため、新たにデータ集約及び蓄積が可能なPlatioを導入した。

課題・目的	選定ポイント	効果
<ul style="list-style-type: none"> ■ チャットでの報告は見逃しやすく、また項目ごとに整理させていないためタスクの抜け漏れが発生していた ■ 施設の劣化及び修繕状況を把握できず、トラブル発生前に十分な予防策を講じることができなかった ■ 中期・長期計画で設備関連の予算を組むためにルームカルテや設備管理の記録を蓄積する必要があった 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 報告内容がデータベースとして記録に残り、項目ごとに整理されたデータをリアルタイムに共有できる ■ ノーコードで簡単にアプリが作れ、既存システムを改修するより短期かつ低コストで現場業務のIT化を実現できる ■ 清掃点検や浴槽温度管理など、様々な報告業務に対し最適なアプリを作成できる 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 報告内容の種類や環境によって異なるニーズに対応した業務アプリを3日で作成 ■ 施設状況を正確に把握し、異常を素早く検知、対策することで宿泊者の顧客満足度が向上 ■ 蓄積した設備点検報告や修繕報告を分析・活用し、長期的な施設修繕計画を立案



浴槽温度の報告画面



異常値があれば管理者に通知

ユーザーのひと言

Platioの導入は、タブレットで簡単に報告ができ現場スタッフの業務改善につながるだけでなく、施設状況を正確に把握できるため経営者にとっても大きなメリットがあります。いままでできなかった報告データの可視化・分析ができるようになったことで分析結果を元にサービスを改善していけるため、DX実現に向けた大きな一歩になったと感じています。今後、グループ施設への展開はもちろん、同じような課題を抱えている中小の旅館やホテルにも広めて業界全体のDX推進を加速させていきたいです。

鶴雅ホールディングス株式会社 常務執行役員 手塚 悦朗 氏
 鶴雅リゾート株式会社 システム部 部長 小野 孝一 氏

User Profile



所在地：北海道釧路市阿寒町阿寒湖温泉4-6-10

会社概要：北海道の“郷土力”をテーマに、旅館やホテル、ビュッフェレストランなど北海道の魅力あふれる施設・サービスを展開。北海道観光のブランド力向上と地域活性化に貢献し、100年ブランドの創造と実践にチャレンジしている。

従業員数：397名

URL：https://www.tsurugagroup.com/

株式会社ランシステム 様

複合カフェ「自遊空間」の巡回/内部統制の報告工数を80%削減

現場の報告をアプリに一本化、巡回業務の効率化と課題解決スピードが向上

株式会社ランシステムは、複合カフェである「スペースクリエイティブ自遊空間」の事業を展開している。同社ではゾーンマネージャーが店舗を日々巡回している。運営状況はメール、内部統制状況は紙で報告し、集計や履歴管理のために別途Excelにデータ化していた。週1で本部に赴いて対面で報告していたが、健全な店舗運営のためにリモートかつ迅速な情報共有の仕組みが求められていた。そこで運営管理と内部統制の報告を1つにまとめた「巡回報告アプリ」を1日で作成、報告業務と情報共有の効率化を実現した。

課題・目的

- 報告内容によって紙やメールなど運用が異なり、報告や履歴管理に手間がかかる
- 巡回の報告とデータ化に毎日3時間以上かかり、ゾーンマネージャーの業務負担となっていた
- 速やかに現場の状況を把握することで課題解決の迅速化と、健全運営の実現に努めたい

選定ポイント

- 現場で手軽に使えるモバイルアプリをノーコードで簡単に作れる
- サーバー構築や初期費用が不要でコストハードルが低い
- 現場の要望に応じて柔軟かつ素早くアプリの仕様を変更できる
- 誰でも使いやすいUIなので将来的な活用範囲の展開が見込める

効果

- 1からアプリを開発すると数ヶ月かかるところを1日で作成し運用を開始
- 現場の報告・履歴管理をアプリに一本化することでデータ化の工数ゼロを実現
- 3時間の業務が30分に短縮され、年600時間の工数を削減*
- 報告はクラウド経由で関係者に速やかに共有。課題解決スピードが向上し、健全運営が強化された

*ゾーンマネージャー1人あたりの工数



スマホからリモートで報告完了、書類の準備もなくなった



項目の定型化により、
属人化していた報告内容が平準化



アラートによる入力漏れ防止で
報告品質も均質化

ユーザーのひと言



巡回時、店舗の限られたスペースで紙やパソコンを並べていた作業が、スマホ1つで手軽に報告できるようになりました。自社の現場の運用に合ったアプリなので使いやすく運用もスムーズでした。リモートで報告が完結するので、本社に報告に出向く必要もなくなり、現場の働き方改革にも繋がっています。今回の取り組みはデジタル化やプロセス改善を目的とした「現場のDX」の社内事例として、出荷管理や衛生管理など他業務においてもノウハウを展開してまいります。

株式会社ランシステム

システム外販部 部長 黒澤 一秀氏(左)
システム外販部 課長 荻野 正之介氏(右)

User Profile



所在地：東京都豊島区池袋2-43-1
 会社概要：複合カフェである「スペースクリエイティブ自遊空間」の事業を展開。直営店・FC店舗合わせて全国に132店舗を有し、すべてのお客様に楽しい時間と快適な空間を提供している。
 従業員数：156名
 URL：https://www.runsystem.co.jp/

株式会社ホテルグランヴィア岡山 様

全329室の客室カルテをPlatioで作成、顧客満足度向上を実現 客室の状態をリアルタイムに部門間で共有、客室管理も効率化

株式会社ホテルグランヴィア岡山は「すべては感動のために」を理念に掲げ、岡山に初めてお越しになる方、そして地域の方に愛されるホテルを目指し、お客様ニーズの先を行く商品・サービス・料理を開発、販売し、お客様と視線を合わせ笑顔でお出迎えしている。

同社ではすべての客室の状態を、客室課・施設課・予約課・フロントの4部門でリアルタイムに共有する「客室カルテ」をPlatioで作成している。客室の状態、設備の故障、修理の進捗などの情報をリアルタイムに4部門で共有し、心地よく過ごせる客室を的確にお客様に提供することで顧客満足度向上につなげている。また、報告データの一元管理により計画的な設備の修繕が可能になった。

課題・目的

- Excelで作成された連絡表に客室の状態を文章で記入していたが、フォーマットが統一されておらず、写真も添付できないため、状態の詳細や進捗が伝わりにくかった
- 客室の状態を確認してからデータ入力までのタイムラグがあるため、各客室の現状の把握が難しかった
- 客室課、施設課、予約課、フロントの4部門でのデータの共有がスムーズに行えていなかった

選定ポイント

- 作成した専用のアプリは直感的な操作が可能で、特別なトレーニングなしでも現場でスムーズに利用をはじめられる
- 新しいアプリの作成はもちろん、チェック項目の追加や変更もすぐにアプリへ反映できるため、多用途に活用できる
- 入力されたデータをリアルタイムに一覧で閲覧することができる

効果

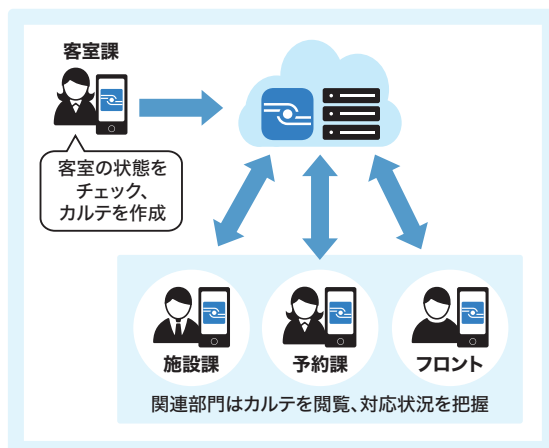
- 報告日付、部屋の番号と状態、対応状況に加え、指摘箇所の写真をまとめて報告・管理することで、施設管理に必要な情報を即座に共有できる
- 客室課・施設課・予約課・フロントがリアルタイムに客室の状態を把握できるため、お客様が心地よく過ごせる客室を的確に提供、顧客満足度向上に貢献している
- 報告データの一元管理により、各客室の状態を把握できるため、計画的に修繕が行えるようになった



客室カルテアプリ 一覧画面



報告画面



ユーザーのひと言



Platioの活用で、客室の状態を的確に把握できるようになり、客室管理がスムーズに行えるようになりました。また、データを一元管理できるので、報告内容の傾向把握にも役立っています。

この仕組みを応用して、落とし物の管理やアメニティの在庫管理、試泊アンケートの実施、フロントの申し送り事項の伝達、お客様向けの観光案内など、多用途での展開を考えています。こうしたサービスの充実を通じて、さらなるサービスレベルとお客様満足度の向上を目指しています。

株式会社ホテルグランヴィア岡山
企画部 企画課 高橋 章太 氏
たかはし しょうた

User Profile



所在地 : 岡山県岡山市北区駅元町1番5号
 会社概要 : JR西日本ホテルズのグループとして、1995年3月に岡山駅に直結の好立地に開業。宿泊の他、多彩なレストラン、宴会場、ウェディングなど充実の施設・サービスを展開している。
 従業員数 : 230名
 導入時期 : 2019年2月
 U R L : <https://granvia-oka.co.jp/>

株式会社こころ 様

入荷～出荷までをアプリで管理、リードタイムを5日から2日に短縮

紙やエクセルの非効率な運用から脱却、商品発送までの現場作業が効率化

株式会社こころは、『ペットフードロス』削減に取り組む寄付型ショッピングサイト「社会貢献ペット用品店cocoro」を運営。賞味期限間近などの理由で店頭販売が難しい良品質のペットフードを低コストで販売している。同社では二次流通品を管理するための最適なシステムが見つからず、紙やエクセルによる運用で出荷までに膨大な手間と時間がかかっていた。そこでPlatioを導入し、入荷から出荷までの作業情報を一括で管理できる倉庫作業管理アプリを自らノーコードで3日で作成。倉庫管理業務を効率化し、スピード感のある二次流通を実現している。

課題・目的

- JANコードが同じでも賞味期限や外装状態が異なる商品を別々に管理できるシステムが見つからなかった
- 注文点数分のピッキングリストと梱包チェック用紙など、約200枚を毎朝印刷するのに30分以上かかっていた
- 倉庫にPCが1台しかなく、作業が終わる度に移動して情報を入力する必要があり、順番待ちも発生
- 人によって紙の書き込み内容が異なるため情報の整理ができず、問題発生時の原因分析が困難だった

選定ポイント

- 外注でアプリを開発する場合、数百万円以上かかるが、月額2万円の低コストで導入できる
- カスタマイズ性が高く、現場の作業工程に合わせた業務アプリをノーコードで手軽に作成できる
- 日々の状況変化や現場の要望に対し、迅速に社内アプリを改修できる
- アプリのデータを既存の在庫管理、出品システムに活用できる

効果

- スマホから手軽に入力作業を進められるようになり、入荷から出荷までのリードタイムが5日から2～3日に短縮
- アプリで情報が管理されるようになり、毎朝の印刷やファイリング、紙コストを削減
- 各々の作業場所でアプリから報告できるため、PCの場所への移動と順番待ちがなくなった
- 入力項目の統一により属人化が解消。情報が整理され、問題発生時の原因分析や業務改善が容易になった



倉庫のどこからでもスマホから情報を閲覧・登録



入荷～出荷までの作業管理をアプリ1つで実現



スマホのカメラで写真撮影やJANコード、棚番 (QRコード) の読み取りが可能

ユーザーのひと言



Platioの導入によりアナログで複雑だった物流の管理体制がアプリ1つで解決。作業工数の削減とデータ活用の体制を、社内に浸透させていく一歩となりました。現場からは、作業情報がすべてアプリで管理されるため、アプリで情報を見ながらスムーズにコミュニケーションできるようになったという声も出ています。

また、各従業員の作業スピードがデータ化され、人員配置と受注量の調整ができるようになったのも思わぬ副産物でした。お客様から商品状態の問合せ時に、管理画面で商品の状態写真を確認し、現場に見に行かずともすぐに回答できるようになったのも嬉しいポイントです。

株式会社こころ システムソリューション事業部 鵜飼 剛氏

User Profile



所在地：栃木県鹿沼市上殿町348-2

会社概要：低コスト・良品質なペットフードを扱うスピード重視の次世代型二次流通販売

従業員数：9名

URL：https://www.cocoropj.com

株式会社クラシック 様

オフラインでも報告できるアプリで、倉庫の稼働状況を迅速に把握

報告データが蓄積され、倉庫スペースの効率的な運用と長期的なデータ分析が可能に

株式会社クラシックは1977年の創業以来、輸入切花のパイオニアである。成田空港付近に拠点をもち、商品を適切な温度で管理するための冷蔵倉庫が約3,000㎡と、業界でも他に類を見ないレベルの施設を有している。

同社では、冷蔵倉庫を効率的に利用するため格納状況や占有率などの共有をチャットでおこなっていた。しかし時間の経過で情報が埋もれてしまったり、確認したい情報に辿り着くのに時間を要する為、投稿や確認が容易にできる倉庫管理用の業務アプリを作成した。

課題・目的

- チャットで共有される膨大な情報の中から、特定の倉庫状況のみを手軽に確認したい
- 報告コメントの平打ちや、オフラインの庫内では使用できないチャットなど報告者の作業を軽減させたい
- 冷蔵庫ごとに一覧で履歴を確認できるようにして、報告データも記録として積み上げたい

選定ポイント

- 高い専門知識がなくてもアプリが作れる
- モバイルに特化したUIで、誰でも直感的にアプリを操作できる
- 写真や動画、QR読み取りなどカスタマイズできるフィールド(項目)が豊富で拡張性がある
- アプリで報告されたデータをcsvやExcelで出力でき、すぐに分析に活用できる

効果

- 冷蔵庫毎や時間経過という異なる軸から一覧で閲覧でき、状況をスムーズに把握できるようになった
- 選択式の入力項目を設けたり、オンライン・オフラインを意識しない操作性により作業効率が向上
- 冷蔵庫毎の稼働記録が蓄積されていくので、長期な視点で運用計画を立てられる機会が創出された



倉庫の稼働状況を動画で報告



電波が届かない倉庫でもその場で報告



占有率に応じて管理者へ通知、一覧画面では自動で色付け表示

ユーザーの一言



コロナ禍における社員の健康管理のため、検温報告アプリを探していたのをきっかけにPlatioを知りました。今回作成した「冷蔵庫状況確認アプリ」では、報告する側の作業が軽減でき、受け取る側も必要な情報に早く辿り着くことが可能になり作成して非常に良かったと感じます。

また、冷蔵庫の占有率データを蓄積することで長期的なデータ分析ができるようになったので、今後はそのデータをもとに、自社施設のキャパシティにフィットした入出荷タイミングの精度をさらに向上させる等、より戦略的なロジスティック業務の運用改善に役立てたいと考えています。こうした取り組みで、お客様が望まれる商品を安定してご提供できる体制をより強化できるものと確信しています。

株式会社クラシック 経営企画本部 管理グループ 田中 賢哉 氏

User Profile

CLASSIC JAPAN Ltd.

所在地：東京都千代田区麹町3-5-2

会社概要：輸入切花専門商社

従業員数：128人(2020年10月時点)

URL：https://www.classicjapan.co.jp/

株式会社松屋 様

食品衛生管理アプリで、売場の状況確認・指示対応を迅速化 アプリを活用した業務改善の輪を広げ、HACCP管理対応への足がかりを築く

株式会社松屋は、創業150年を超える老舗百貨店。暮らしにおけるさまざまな課題や要望に対し、優れたデザインで応える「デザインの松屋」として顧客ロイヤルティの向上に磨きをかけている。

同社ではデジタル化による効率化・生産性向上、業務改善に取り組んでおり、その一環としてPlatioを導入。食品表示シール*の記載ミス削減や確認業務を効率化するために、食品表示チェックアプリの作成に着手した。

課題・目的	選定ポイント	効果
<ul style="list-style-type: none"> 食品表示シールの記載ミス発生を削減し、確認対応の工数を削減したい 売場に赴かなくても記載内容の確認や修正指示を行いたい 紙での履歴管理をやめ、データとしていつでも閲覧・分析したい 	<ul style="list-style-type: none"> 他のツールに比べて汎用性があり、アプリの作成が簡単 自社用にカスタマイズでき、運用開始後の微調整も容易に行える IDの追加も比較的安価で、ユーザー数の増減に柔軟に対応できる なによりも操作がシンプルでわかりやすい 	<ul style="list-style-type: none"> 売場と衛生管理者間のやりとりがリモート化され、プッシュ通知により管理業務が迅速化 現場へ赴く負担や現場の対応待ちの工数を毎月5時間ほど削減 約30名の関係者が手軽に情報を閲覧、分析や知識定着が進みミスが減少 新しい生活様式への対応である、非接触での業務対応が推進された

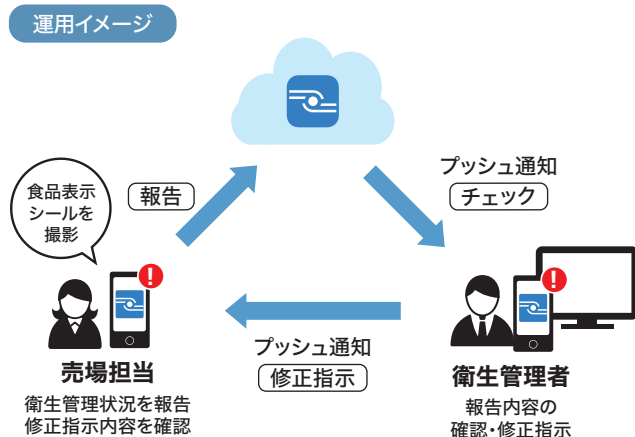
*食品表示法に則り、消費期限やアレルギー等の情報が記載されたシール



報告画面



プッシュ通知画面



ユーザーの一言



Platioを導入したことで、リモート且つ非接触で衛生管理情報を確認できるようになり、どこにいてもスムーズに開店前のチェックを進められるようになりました。

また、今回の食品衛生管理アプリの活用は、2021年6月に完全義務化されるHACCPに沿った衛生管理をデジタル化するためのモデルケースになりました。今後はHACCP対応管理用のアプリを作成し、他の社内業務に関してもPlatioを活用した業務改善の輪を広げていきたいと思います。

株式会社松屋

営業一部付 課長補佐 食品 品質管理・衛生担当 深澤 泰樹 氏 (左)

経営企画部システム課デジタル戦略チーム 長部 良佑 氏 (右)

User Profile

MATSUYA

所在地 : 東京都中央区銀座3丁目6番1号

会社概要 : 銀座・浅草で店舗を展開する老舗百貨店。それぞれの土地特性を活かした営業活動を行う。銀座店は個性的な百貨店としてさらなる進化を目指す。また、飲食業・ビル総合サービス及び広告業など百貨店事業を中核に据えたグループ経営を推進。

従業員数 : 599人(2020年8月時点)

導入時期 : 2020年4月

URL : <https://www.matsuya.com/ginza/>

株式会社銀座メガネ 様

視察報告アプリの活用により、店舗の総合品質向上を実現

全店舗の報告を一元管理。ノウハウの蓄積と共有により、店舗戦略の立案に活用

コンタクトレンズ、メガネ、補聴器の販売事業を行う株式会社銀座メガネ。業界の競争が激化する中、地域ごとに特色ある店舗を展開。豊富な品揃えと高品質な接客対応で、多くの顧客に支持されている。

同社では「Handbook」を活用して、本部から各店舗への情報共有は効率化されていた。しかし、店舗から本部へ行う店舗視察の報告は、メールで行われており、情報の質、共有や管理に課題があった。そこで、Platioで構築した店舗視察アプリを活用し、報告フォーマットを統一することで精度の高い報告を実現した。さらに集めた報告データは一元管理できるようになり、スムーズな情報共有を実現した。

課題・目的

- 店舗視察報告のフォーマットが決まっていなかったため、人によって内容やチェックの基準が異なり、報告項目や報告精度にバラツキが生じていた
- メールでの報告では情報の検索が困難で、過去のデータを参照することが難しく、店舗品質向上のノウハウ共有に課題があった
- 集めた報告データの管理が分散しており、長期でのデータ蓄積や分析が困難だった

選定ポイント

- 操作がシンプルで誰でもすぐに運用を始められる
- 店舗の外観やPOPなどの写真を含む報告もモバイルだけで簡単に行える
- 報告された情報は、自動的にPlatioに蓄積されるので、過去のデータの見返しや分析が容易にできる

効果

- 報告フォーマットとチェック基準の統一により、抜け漏れのない、精度の高い報告ができるようになり、基準や報告内容のバラツキが解消した
- 報告データがPlatio上に一元管理され、知りたい情報をすぐに閲覧できるようになったため、ノウハウの共有が簡単になった
- 報告データが蓄積されることで、過去からの売上推移や経過観察が可能になり、改善点の発見やデータに基づいた店舗戦略の立案ができるようになった



店舗視察報告アプリ：選択式の質問で素早く回答



ディスプレイ報告アプリ：各店舗のディスプレイを手軽に確認

ユーザーのひと言



株式会社銀座メガネ
アカウントディレクター 榎谷 典夫 氏(左)
五反田西口店 店長 石田 大輔 氏(右)

店舗の総合品質向上を目指した取り組みにおいて、他店舗の情報を参考にしたり、全店舗の情報を分析したいと思っても、以前は過去のデータの参照が難しい状況でした。今回のPlatio導入により、現場での報告が手軽に行えるようになり、報告内容が統一化され、データが自動的に蓄積できるようになりました。今後はデータを分析し、改善点の洗い出しや店舗マネジメントにおけるノウハウの共有を行いながら、地域の特色に合わせたより良い店舗づくりにつなげていきたいと考えています。

User Profile

銀座メガネコンタクト

所在地：東京都品川区東五反田2丁目19番地2号
 会社概要：1959年、メガネレンズの製造業者として発足。1998年3月に有限会社銀座メガネ設立ののち、2003年4月に株式会社化。東京・神奈川・埼玉・千葉の4都県に店舗を展開。コンタクトレンズのリピーター購入に対応し、「銀メ・オンラインショップ」も開設。
 従業員数：130名(2018年3月末)
 導入時期：2018年10月
 U R L：https://ginza-megane.co.jp/

アイコムソフト株式会社 様

在庫管理システムのモバイルアプリ対応を低コストで実現

「倉庫外からでも在庫状況を確認したい」顧客の声に応える機能を搭載し提案力を強化

消防やエネルギーなどの社会インフラ、製造業の工場やプラント向けのITソリューションを提供するアイコムソフト。その1つである「計量式在庫チェッカー」は、重量センサーで倉庫の部品・材料の数量を可視化し、効率的かつ正確な在庫管理を実現するシステムである。同社は「工場やオフィスからでも在庫状況を確認したい」という声に応えるために、このシステムのモバイルアプリ対応に着手。ノーコードでモバイルアプリ開発とシステム間のデータ連携を実現できるPlatio Connectを使い、通常3週間以上かかるモバイルアプリ対応をわずか2日で完成させた。

課題・目的

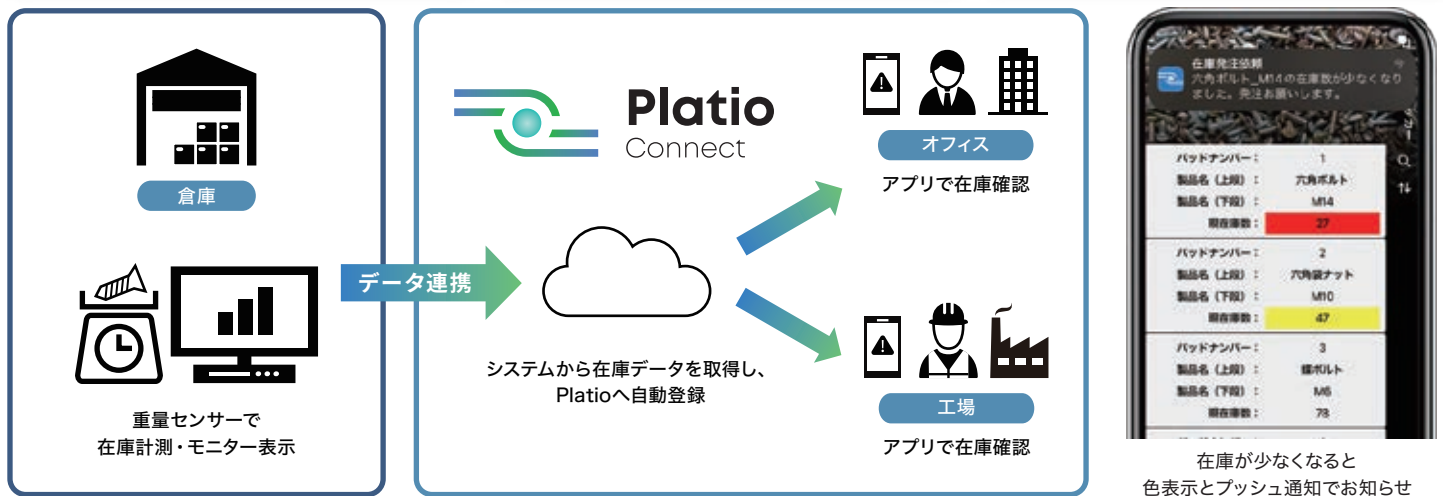
- 倉庫のモニターだけでなく、どこからでも在庫状況を確認したい
- 在庫が少なくなったらすぐに気付ける仕組みが欲しい
- モバイルアプリ対応にかかる開発工数・コストはできるだけ抑えたい
- アプリは顧客によって部品の単位や名称を簡単に変更できる仕組みにしたい

選定ポイント

- アプリ開発からシステム間のデータ連携まで、ノーコードで対応できる
- オンライン前提のWebシステムと違い、オフラインでもアプリが利用できる
- サーバーの選定などの事前準備は不要かつ低コストですぐに開発にとりかかれる
- データ連携のための処理が部品化されており、素早い開発と品質の担保につながる

効果

- モバイルアプリ対応によりオフィスや工場からでも在庫状況を随時確認できる
- 在庫数に応じてアプリにプッシュ通知が届き補充を促進、在庫切れを防止
- アプリ開発は4時間、データ連携は1日と、通常3週間以上かかるモバイルアプリ対応を2日で実現
- 管理項目の追加や名称変更などのカスタマイズも容易



ユーザーのひと言



製造業にとって、部品や材料の在庫切れは生産停止につながる重大なインシデントとなります。計量式在庫チェッカーがモバイルアプリ対応したことで、どこでも在庫状況を確認したいというお客様ニーズにお応えできるようになりました。ノーコード開発のメリットを活かせば、管理項目の追加といった保守開発をお客様自身で行うことも可能ですし、現場に応じた業務要件の変化に迅速に対応できる点も大きなメリットだと感じています。今後は購買システムなどと連携した発注アプリや、組立時に必要な部品がきちんと使われているかの品質チェックアプリなど、現場業務をより効率化できるモバイルアプリもご提案していきたいと考えています。

アイコムソフト株式会社 福岡支社 ソリューションシステム部 部長 佐々木 雄大 氏(右)
福岡支社 ソリューションシステム部 民需ソリューショングループ 主任 真木 亨 氏(左)

User Profile



所在地:福岡県北九州市戸畑区牧山1-1-36

従業員数:98名(令和4年11月1日現在)

会社概要:防災消防などの指令系システム、環境エネルギープラント制御監視など、社会インフラ領域を中心にシステムコンサル、システム開発サービスを提供している。

URL: <https://www.icomsoft.co.jp/>

NTT東日本 茨城支店 様

現場の“匠の技”記録アプリを2日で作り、技術継承を効率化

年間1000時間の業務を削減し、ノウハウ蓄積による若手育成を効率的に推進

NTT東日本グループの一員であるNTT東日本 茨城支店。ネットワークサービスなどの提供に加えて、電気通信設備の構築や管理、保守を担っている。ガスや電気など、他のインフラ企業が地面を掘り起こして工事を行う際は、各社依頼のもと立ち会い、管路※の埋設位置などを説明。スムーズな工事に協力する。しかし、長年立ち会いを担当してきたベテランたちが高齢化しており、若手社員へのノウハウ継承が急務に。そこで、Platioで現場のノウハウをその場で報告できるアプリを2日で作成し、効率的かつ信頼性の高い情報を蓄積できるようにしている。

※主に電線や光通信などのケーブルを地下に埋設するための専用の管

課題・目的

- 社外工事立ち会い業務の要はベテランの経験と勘。そのノウハウを蓄積し、若手に継承したい
- 道路の拡幅など、様々な工事が繰り返された結果、現況と図面が異なっていることがしばしばある
- 帰社後、工事現場での図面との差異や気づきなどをパワーポイントにまとめていたが、記憶が曖昧になったり、忘れてたりすることもあった

選定ポイント

- 持ち運びやすいスマホで、どこからでも報告・情報共有ができる「現場向き」のサービスである点
- 簡単にアプリを開発・改修できることから、とにかく使ってみて、アジャイル的にアプリを育てていく
- 報告に必要な位置情報の自動取得や写真添付が簡単にできる
- 無料で利用できる期間があり、使い勝手などを、実際に確認することができる

効果

- 記憶が曖昧になる前に、工事現場で情報を入力。写真も駆使した質の高い情報を確実に蓄積
- 蓄積した工事記録などのノウハウを活かし、現況と図面の違いなど、イレギュラーな事態への対応力を強化
- 地図表示を活かし、事前に現場近くの工事記録をスマホから手軽に確認可能
- スマホから現場でスムーズに報告が完了、パワーポイントに比べて、1年間で1000時間もの業務を削減



帰社後ではなく、工事現場で報告業務を実行。その場で記録することで、漏れなく、質の高い情報を残すことができる。



写真も駆使しながら、特に注意すべき点を記録し、ノウハウとして蓄積。



地図画面から過去の工事履歴を確認できる。

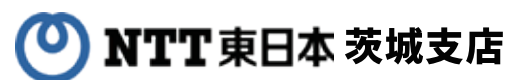
ユーザーのひと言



現場業務において、データ活用による新たな価値創出に繋がるようなDXを推進したいと、Platioを導入しました。Platioは想像以上に使いやすく、サポートもとても親切で今回の事例に限らず様々な業務に活用できると感じています。アプリ開発と聞き敷居が高く感じましたが、2日でアプリができました。アジャイルで開発できて便利です。Platioを活用したカイゼン動画が社内で高く評価され、社内表彰も受けました。蓄積したノウハウやデータを活用することで、若手でもすぐに現場に適応できると考えています。

NTT東日本 茨城支店
設備部長 兼 渉外部長 DX推進アドバイザー 佐々木 理 氏(左)
設備部 水戸サービスセンター 畠中 翔司 氏(右)

User Profile



所在地: 茨城県水戸市北見町8-8

会社概要: 地域に密着した「NTT東日本の顔」として、地域のお客様へのサービス販売、通信回線の構築・運用を通して地域の通信を支える。

URL: <https://www.ntt-east.co.jp/ibaraki/>

株式会社ニックス 様

テレワーク診断アプリを3時間で作成、kintone連携で診断レポートを自動生成 診断レポートを来場者へ当日配信、営業効率が向上し約4割が具体的な商談に！

ニックスは、各種クラウドサービスの導入コンサルティング、開発支援サービスを提供するシステムインテグレーター。同社では、テレワーク導入支援に関する展示会に出展の際、来場者に向けたアピール方法を検討していた。そこでテレワーク導入の難易度診断を切り口とし、Platio Connectでアンケートに回答すると各種クラウドサービスを経由しお客様に診断レポートが自動で配信される仕組みを構築した。回答に対するレポートが即座に配信されることによる来場者へのアピールにより、営業的な成果とフォロー業務の自動化による業務効率化を同時に達成した。

課題・目的

- 展示会来場者へ自社や自社サービスを印象付けて認知度向上を図りたい
- 診断アプリに回答した来場者に対して、フォローのきっかけとなる施策をすぐに打ちたい
- ネット環境が必須のWebアプリでは、電波が混線しやすく展示会場での活用に不安があった
- 紙運用の場合、1件20~30分かけて手作業で診断レポートを作成する手間がかかり非効率

選定ポイント

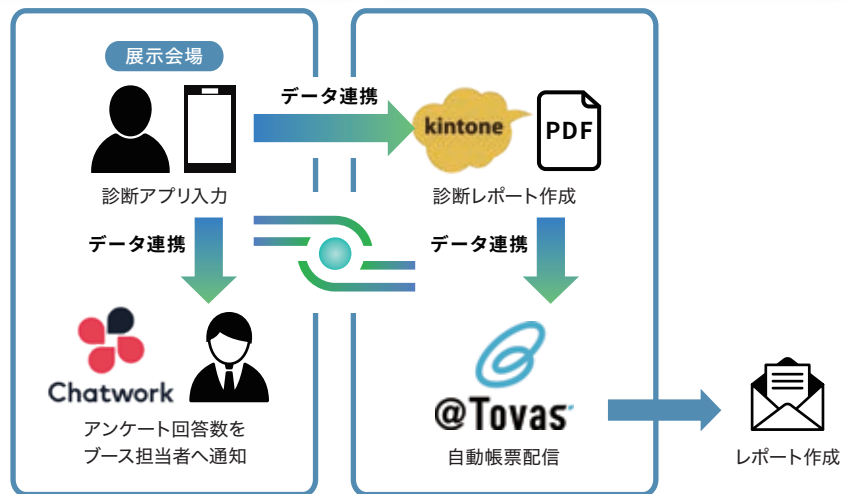
- テンプレートを選んで設定するだけで、数時間程で簡単にアプリが作れる
- 初めてでも迷わずにアプリが作れるわかりやすいインターフェース
- オフライン対応のため、ネット環境がなくてもアプリが使える、オンラインになるとデータを自動同期
- 連携先が豊富で、kintoneをはじめとする様々なサービスとの連携開発がノーコードで直感的にできる

効果

- 診断アプリの回答データを元に診断レポートを当日配信。閲覧率は90%以上で、サービスへの問合せにつながった
- 約300件の診断レポート生成から配信までを自動化し、約150時間の工数削減と作業効率化に成功
- 幅広いサービスと連携し、アンケート回答から診断レポートの配信までシームレスなデータ活用を実現



テレワーク診断アプリは
スライダー形式で簡単に回答できる



ユーザーのひと言



展示会の会期が迫る中、テレワーク診断アプリを作成する必要がありました。Platioにはアンケート用のアプリのテンプレートがあり、さらにデータ連携処理開発もノーコードのできるため、1日程で今回の仕組みを構築しました。来場者への対応も展示会当日から可能になり、営業効率が向上しました。本部のシステムに現場のデータを入力するインターフェースとしてモバイルアプリ活用のニーズが高まっているので、アプリからデータ連携までの機能を搭載しているPlatio Connectには期待しています。

株式会社ニックス ITサービスソリューション部 主任 宮脇 夏海 氏

User Profile



所在地：東京都渋谷区恵比寿1-19-23

会社概要：ASTERIA Warp・Platio・kintoneなどを中核とした業務システムのコンサルティング、開発、サポートを提供。顧客ニーズに応じ、各種サービスを組み合わせた費用対効果の高いシステムを提案に強みを持つ。

従業員数：55名(2022年12月末)

URL：http://www.nics.co.jp/

SCSK株式会社 様

来場状況のタイムリーな把握により、充実した顧客対応を実現 営業の待機時間を削減し、顧客対応の時間を創出。手厚い対応で満足度を向上

SCSKは、ITに関するすべてのサービスで、ビジネスの新価値創造とグローバル展開をサポートしているグローバルITサービスカンパニー。2019年度に創立50周年を迎え、半世紀におよぶ長年の経験と多くの知見をもとに、戦略的ITパートナーとして企業価値向上や社会課題の解決に貢献していく。同社では、バーコードを読み取るだけで来場管理が出来る受付アプリを、Platioを用いて短期間で構築。250名以上が集まるERPパッケージ「ProActive」のユーザーカンファレンスで受付アプリを使い、受付業務と運営の効率化を実現した。

課題・目的	選定ポイント	効果
<p>■ 営業側の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> お客様がいつ来場されたかわからないため、受付で待機して会場へご案内する必要があり、会場と受付の行き来が頻繁に生じていた <p>■ 運営側の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 受付付近に営業とお客様が滞留し、会場へのご案内がスムーズにできていなかった お客様の来場状況が受付でないとわからず、受付業務の他に来場照会の対応に追われていた 	<p>■ 他社でも受付アプリの利用実績があり自社での活用をイメージできたこと</p> <p>■ テンプレート活用により手軽にアプリが作成でき、簡単なテストだけですぐに運用できること</p> <p>■ 誰でも直感的にアプリが操作でき、必要な情報を簡単に閲覧できたこと</p> <p>■ バーコード読み取りや通知機能など、必要な機能が標準で備わっていたこと</p>	<p>■ 営業側のメリット</p> <ul style="list-style-type: none"> 担当のお客様が来場するとモバイルに通知されるため、受付に待機しなくても来場状況を把握でき、会場で手厚い顧客対応ができるようになった <p>■ 運営側のメリット</p> <ul style="list-style-type: none"> 営業の受付待機がなくなったため受付付近の滞留が解消し、スムーズな会場案内につながった 営業自身がお客様の来場状況を把握でき受付での来場照会の対応が不要になった 来場人数の把握が瞬時におこなえた



受講票のバーコードを読み取るだけで登録完了



来場状況はブラウザからも確認できる

ユーザーのひと言



ユーザーカンファレンスでは、お客様に気持ちよくイベントに参加いただくことを第一に運営を行っています。今回の取り組みにより、受付から会場までスムーズにお客様を誘導でき、くつろいでいただく時間が増え、良いおもてなしにつながれたと感じています。その結果、参加いただいたお客様の満足度も向上し、ホスピタリティを体現する仕組みづくりができました。今後も引き続きPlatioを活用するとともに、別部門にも展開できればと考えています。

SCSK株式会社
ビジネスソリューション事業部門 ProActive事業本部
ビジネス推進部長 五月女 雅一氏
まごとも まさかず

User Profile



所在地 : 東京都江東区豊洲3-2-20
 会社概要 : コンサルティングからシステム開発、ITインフラ構築、ITマネジメント、BPO、ITハード・ソフト販売まで、ビジネスに求められるすべてのITサービスを提供
 従業員数 : 12,054名(2018年3月末、連結)
 導入時期 : 2018年10月
 URL : <https://www.scsk.jp/>

株式会社島津製作所 様

植生調査アプリを3日で作成、調査データを森林保全計画に活用

樹木の種類や写真・位置情報の取得により、植生状況の見える化に貢献

株式会社島津製作所は、「人と地球の健康」への願いを実現するを経営理念に、様々な環境課題の解決に取り組んでいる。同社では、京都モデルフォレスト運動に参画し「島津製作所の森」（京都府南丹市）で、企業や地域と連携した森林保全活動を実施。その一環でサイエンスの視点を用いた独自の森林保全計画の策定のため、森の植生情報の把握にPlatioを採用し、作成した「植生調査アプリ」を活用している。記録された情報をもとに、森林の状態を解析し、今後の森林保全活動計画の策定を進めている。

課題・目的

- 中長期の森林保全活動計画策定のために、植生情報を収集・記録し、植生状況や森林全体の状態を把握したい
- 現場に行って調査を行うため、位置情報も把握できる可搬性の高いデバイスを活用したい
- ボランティア社員とともに調査を行い、森林保全への意識を高めるため、誰でも簡単に使えるものが良い

選定ポイント

- 安価で導入しやすく、専門家でも簡単にモバイルアプリが作れる
- 写真以外にも、森のどこに樹木があるのかを把握するための位置情報が取得できる
- ネットが不安定な森の中でもオフライン環境で調査アプリを活用できる
- データをまとめて確認することができ、得た情報をCSVに出力することで分析に活用できる

効果

- スマホ1つで樹木の写真や位置情報まで把握ができ、手軽に植生情報を収集できた
- アプリで収集・蓄積したデータから森林の状況把握が進み、今後の保全活動計画を立てやすくなった
- 日時や位置情報の自動入力、選択式の入力方式としたため、誰でも直感的に不便なくアプリを利用できた



アプリを使った森林調査の様子



樹木の位置情報と写真を記録



樹木の状態が一覧でわかる

ユーザーのひと言



森林調査にあたり、情報収集できるツールを探していたところ、Platioを知りました。位置情報はもちろん写真や、調査したい項目に合わせて柔軟かつ簡単にアプリをカスタマイズできる点が気に入っています。

導入当初は、アプリ作成の経験がないため、ハードルを高く感じていましたが、慣れてくると簡単に調査項目を追加したり削除することができて便利でした。

利用したボランティア社員からも、操作しやすいと好評です。引き続き必要に応じて森林調査で活用すると共に他の用途にも活用できないか検討していきたいです。

株式会社島津製作所 環境経営統括室 小森 ひろ子 氏

User Profile



所在地：京都市中京区西ノ京桑原町1番地

会社概要：当社は、計測機器、医用機器、航空機器、産業機器、その他の各事業分野で研究開発・製造・販売・保守サービス等にわたる事業活動を行っている。

従業員数：13,308名(2021年3月31日現在)

URL：<https://www.shimadzu.co.jp>

株式会社おきなわ物産センター 様

製造日報アプリで製造量を見える化、生産性向上の意識改善に貢献

1人あたり毎月4時間の工数を削減、業務の無駄をなくし働き方改革を推進

株式会社おきなわ物産センターは、沖縄商材の小売・卸売り、製造事業を展開している。同社では沖縄そば麺やサータアンダギーの製造量を紙に記入し、週次でExcelに転記・集計したあとデータを印刷し紙で履歴保管していた。そこで、自社工場の「おきつる製麺所」の製造現場からすぐにデータを入力でき、1日の製造量や1時間あたりの製造量を把握できる「製造日報アプリ」をPlatioで3日で作成。アプリで製造量を見える化したことで生産性向上に向けた意識改善に繋がり、作業時間の削減にも繋がった。

課題・目的

- パソコンのある事務所への移動や、紙からExcelに製造量を転記・集計する手間を削減したい
- 製造量をグラフにして見える化することで、従業員の生産性向上に向けた意識改善に繋がりたい
- 日々の製造量を分析し、1日の生産量や人員配置の最適化に繋がりたい

選定ポイント

- 事務所に移動せず、現場でスマホから入力作業を完結できる
- 自動計算機能により、製品ごとの平均製造量を報告時点で算出できる
- 製造量の変化をグラフで見える化でき、分析に活用しやすい
- 豊富なテンプレートを参考に、多様な業務アプリを試すことができる

効果

- 現場ですぐに入力できることで、1人あたり毎月4時間の作業時間削減
- グラフで見える化したことで履歴管理が容易に。生産性向上に向けた意識改善に繋がった
- 製造予測が立てやすくなったため、状況に応じて最適な人員配置ができるようになった
- ペーパーレス化による作業効率化と、製造現場のDXを推進することができた



1日の終わりに工場からアプリで製造量を報告



管理画面では1時間あたりの製造量をグラフで把握

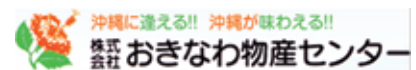
ユーザーのひと言



今回の取り組みでは、1日の製造量を自動計算、グラフ化できたことで製造量の基準目標ができ、生産性向上に向けて、意識の改善ができました。生産予測ができることで、売上拡大に向けての戦略を立てる一歩となりました。また、製造量を紙に記入するアナログな作業から、現場ですぐ入力できるようにすることで、製造現場のDXとして、作業時間の削減、ペーパーレス化の推進ができました。今後は店舗改善レポートや売上報告での利用も検討しています。

株式会社おきなわ物産センター 代表取締役社長 下里 優太 氏

User Profile



所在地：神奈川県横浜市鶴見区仲通3丁目74-14

会社概要：沖縄商材の小売・卸売り、沖縄そば製造

従業員数：26名

URL：http://okinawa-bussan.net/

株式会社カクイチ 様

生産から納品までの報告にアプリを活用し、現場のDXを推進

業務フローを見直し、新事業におけるトレーサビリティの確保とペーパーレス化を実現

株式会社カクイチは、ガレージやホースの製造販売、環境・健康事業、ホテル、MaaS事業など多角的に事業を展開している。同社では、農業用の散水装置を扱う新規事業の立ち上げに伴い、これまで紙で管理していたデータのペーパーレス化など、社内DXを推進。既存事業で利用していたシステムや業務オペレーションを見直し、新たなシステムの導入を決意。現場の報告を効率化するためのツールとして「Platio」で生産～納品までの各工程ごとに7種類のモバイルアプリを作成し、150名体制で利用している。また、「ASTERIA Warp」を利用して基幹システムと報告情報を連携することで一貫したデータ管理を実現、トレーサビリティ*の確保につなげている。

課題・目的

- 紙で伝票や報告を行っており、データ化作業の手間や管理上の不便さを感じていた
- システムへの情報入力は社内に制限されており、情報共有時に帰社の手間やタイムラグが発生
- 紙とデータが混在しており、情報の一貫性を保つことが難しく、転記ミスによる情報の齟齬が発生

選定ポイント

- 1からアプリを作ると機能修正が大変だが、利用者の意見をもとに簡単にアプリを修正できる
- ノーコードでアプリを容易に作成できるため、コードをかける者がいなくても自社でアプリを作成できる
- 広大な農地の製品設置場所を、スマホの位置情報を元にピン立てでき、手軽かつ正確に共有できる

効果

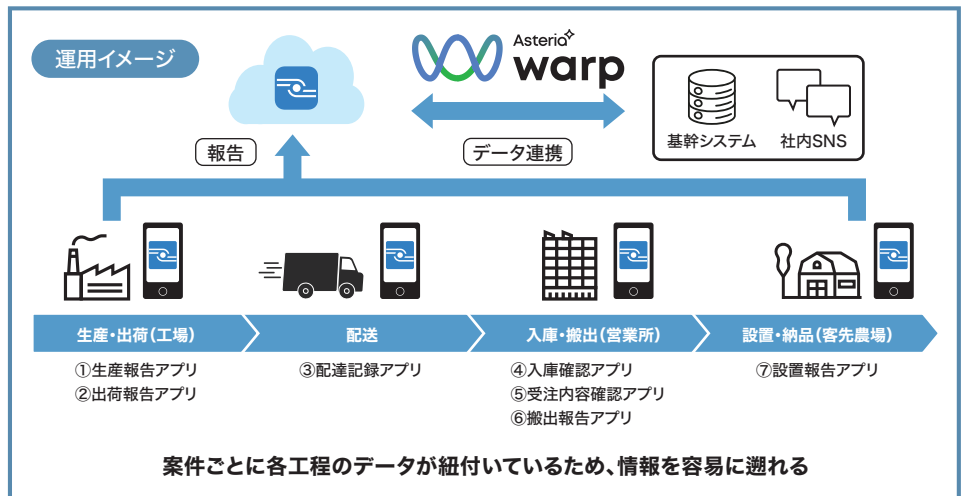
- 紙の伝票や報告がアプリ化され、ペーパーレス化を実現。データの転記作業や紙管理工数を削減
- スマホで場所を問わずにリアルタイムで報告可能に。帰社が不要になり、情報共有の速度が向上
- 納品までの履歴情報がすべてデータ管理され、情報の齟齬がなくなりトレーサビリティの確保を実現

※物品がどのように生産・流通しているかの履歴を追跡することができる仕組みのこと



設置報告アプリの画面

7つのアプリのプロトタイプは18時間で作成し、現場の要望に応じて都度修正を行っている



ユーザーのひと言



全社で一気にDXを推進するのはなかなか難いため、新規事業で試験的にDXに取り組みました。今回Platioを導入したことで各工程の現場業務のデジタル化やプロセスが改善され、現場のDXが進みました。アプリの内容は利用者からの意見や要望があればすぐに改善できるため、使いやすいと好評です。当社は様々な事業を展開しているため、各現場に合わせてアプリの作成やカスタマイズができる点がPlatioの大きな魅力です。今後は他部門への展開とともに、Platioが全社的なDX推進の一手を担ってくれることを期待しています。

株式会社カクイチ

経営統轄本部 情報システム部 部長 松山 陽一 氏 (右)
 経営統轄本部 情報システム部 篠原 直樹 氏 (左)

User Profile

KAKUICHI

所在地：長野県長野市鶴賀緑町1415

会社概要：創業135年の歴史をもち、小売、問屋、メーカー、サービス業まで幅広く事業を展開。常に創造と変革を繰り返し、エネルギーや農業分野で新しい技術、サービスを提供している

従業員数：600人(連結)

URL：https://www.kaku-ichi.co.jp/

柳井電機工業株式会社 様

営業活動報告アプリで業務の実態が見える化し、DX推進に貢献

実態把握・分析が可能になり業務の効率化を推進、戦略立案時のデータとしても有効活用

柳井電機工業株式会社は、大分県を中心に電気設備の設計から施工、保守サービスまで請け負うエンジニアリングカンパニー。

同社ではテレワークなど社員の“働きがい向上”のため、必要な業務を効率的に実施できる環境づくりを目指している。今回の取り組みでは、業務工数に対する意識改革を目的として、営業現場の実態を把握するため、Platioで「営業活動報告アプリ」を作成。アプリで報告された活動内容とSFAの顧客情報を「ASTERIA Warp Core」を使ってデータ連携することで、活動内容と工数の見える化に成功している。

課題・目的	選定ポイント	効果
<ul style="list-style-type: none"> 生活様式の変化に対応するために、ITツールを活用して業務のデジタル化を迅速に推進したい 営業の活動実態や工数分析に必要な活動情報を収集・見える化して、業務を効率化できるポイントを模索したい 素早く報告できるツールを活用し、帰社しなくても営業現場で報告をリアルタイムに共有・把握できるようにしたい 	<ul style="list-style-type: none"> 限られたリソースかつ短期間で、アプリを作成し、迅速にデジタル環境を整えられる デジタルツールにアレルギーがある人でも迷わず簡単に使え、スムーズに運用できる SFAとデータを連携しやすく、入力情報から営業活動を可視化・分析できる 営業が親身に相談に乗ってくれ、安心して導入できると感じた 	<ul style="list-style-type: none"> 営業活動報告アプリを3日で作成、データ連携ツールを活用したSFAとの連携も3日で完了。最小限の工数でデジタル化を推進できた 営業活動データの蓄積により活動の実態や工数が可視化され、分析や改善を促進、工数の意識改革にもつながった 80名の営業担当者が現場からワンタップで項目を入力でき、リアルタイムに活動状況を把握。報告時間も短縮した



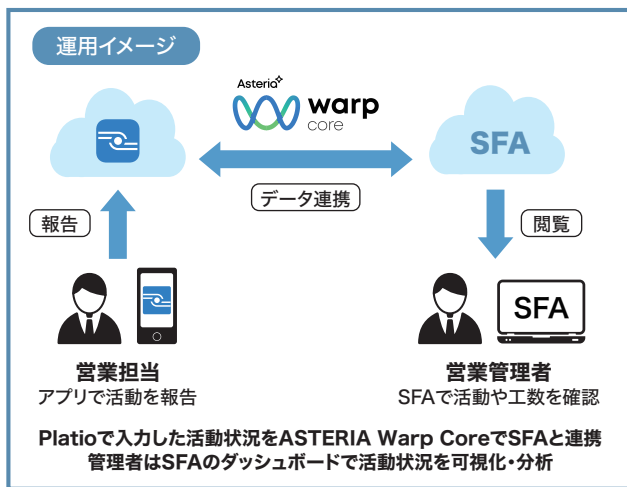
報告画面

ワンタップで業務内容と開始/終了時刻を登録



SFA画面

活動の実態をグラフで見える化



ユーザーのひと言



生活様式の変化に応じて、デジタルツールの導入にアレルギーのあるメンバーでもデジタル推進への意識が高まっていたことに加え、Platioは既存ツールよりも簡単に活動状況を入力できたので、現場の負担なく運用を開始できました。今回の取り組みを通じて社員が日々の業務の在り方を見直し、本当に意味のある仕事を心がけるようになれば、働きがいの向上にもつながります。今後は営業メンバーにとどまらず、利用範囲を広げ活用するとともに、活動データを戦略立案にも活用し、DXを通じて他社にない付加価値の提供につなげたいと考えています。

柳井電機工業株式会社 社会ソリューション部 社会システムグループ兼水事業推進グループ
グループリーダー 工藤 賢太郎 氏

User Profile



所在地 : 大分市弁天二丁目7番1号
 会社概要 : 生活に必要な不可欠なライフライン、工場の生産設備、環境にやさしいエネルギー。それらを支える社会インフラ・プラント・空調・ロボットSI・ドローン画像解析を軸に、『安心して過ごせる幸せ』を提供している。
 従業員数 : 157人(2020年12月時点)
 導入時期 : 2020年10月
 U R L : <https://www.yanaidenki.co.jp/>

京セラ株式会社 様

現場で作った棚卸アプリで巨大倉庫の在庫管理をスマート化

40万点を管理する倉庫業務を支える物流テックとして、全国の拠点へノウハウを展開

京セラ株式会社は素材、部品から、機器、サービスまで幅広い事業をグローバルに展開するエレクトロニクスメーカー。グループ内で関連する製品や事業をひとつのプロダクトラインとし、その開発、製造、販売、さらに物流にいたるまで幅広く事業を展開している。

同社の物流倉庫では、紙のリストを使って毎日在庫の棚卸を行っている。ある日、新入社員から「棚卸用のアプリを作れないか」という意見を受け、Platioで棚卸アプリを1日かからずに作成、運用を開始した。作成されたアプリは使い勝手の良さから全国拠点への展開が始まっている。

課題・目的

- 紙の棚卸リストでは受け渡しのために巨大な倉庫内の移動が頻繁に必要で、在庫照合の目視チェックにも時間がかかる
- 目視でのリストチェックでは人的ミスも発生し、倉庫在庫の精度向上に課題があった
- 現場改善のアイデアがあっても、初期投資が必要な場合が多く、チャレンジに二の足を踏んでいた

選定ポイント

- サーバー構築やアプリ構築費など初期投資が不要でコストハードルが低く、業務改善にチャレンジしやすい
- ITの知識に不慣れな現場でもアプリをすぐに作成・運用できるため、業務改善スピードの向上が見込めた
- 丁寧なサポート体制と、真摯に機能要望に対応してくれる開発体制への信頼感

効果

- アプリ上で在庫数を共有できるため、用紙の受け渡しの手間と移動の時間を削減
- 棚卸報告のデータ化により在庫照合を自動化。目視チェックによるミスがなくなり、在庫精度が向上
- 現場の改善提案をアプリに反映して運用できるため、業務改善に直結しやすく、社内での改善提案が活性化

※物流テック…物流業務をより効率的なものにするためにITなどの最新技術を活用する仕組み



日次で入出荷があった在庫の棚卸リストを一覧表示



棚卸数を入力して登録完了
データはクラウドで即座に共有される



棚卸アプリで報告している様子

ユーザーのひと言



京セラ株式会社

物流事業部 事業推進部 システム推進課 高岡 慎哉 氏(中央)

物流事業部 拠点物流部 東日本物流課 印西物流係 橋本 愛美 氏(左) 宮崎 優香 氏(右)

物流テックと聞くと、AIや最先端なロボットの導入を思いがちですが、そのためには莫大なコストと期間がかかります。しかし、物流現場では「今すぐ」改善できる仕組みを求めています。Platioは低コストかつ柔軟に現場業務のアプリ化を実現できるため、現場で簡単にはじめられる物流テックの第一歩として社内でも好評です。すでに資材部門でも入荷物の異常報告アプリのテスト運用が検討されており、各拠点での展開の早さに驚いています。

User Profile



所在地 : 京都府京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地

会社概要 : 情報通信、モビリティ、環境・エネルギー、医療・ヘルスケアの4つを重点市場と位置づけ、素材、部品から、機器、サービスまで幅広い事業をグローバルに展開している。

従業員数 : 75,505名(連結、2020年3月31日時点)

導入時期 : 2019年9月

U R L : <https://www.kyocera.co.jp/>

アサヒ装設株式会社 様

出荷情報をひと目で確認、営業の顧客対応スピードが向上

情報の一元管理で閲覧性・検索性が向上、迅速な対応の実現で顧客満足度向上に貢献

アサヒ装設株式会社では、フライヤーやオープン・粉付け機といった食品加工機械を製造・販売している。設立から60年以上の歴史を持ち、同社ブランド「HI-COOK」の連続式フライヤーは食品加工工場や給食センターではトップクラスのシェアを誇る。

同社では、営業担当が顧客から商品受注と社内向けの発注を行い、CS(カスタマーサービス)部が部品などの仕入れ発注と出荷を担当している。営業担当は、チャットツールでCS部から届く出荷時の送り状の写真を確認し、お客様からの出荷状況の問い合わせに対応していたが、この時の確認の手間が課題となっていた。

課題・目的

- チャットでは、何回もファイルを開いて、目視で送り状の画像を探し出す必要があった
- また情報が埋もれて検索しにくく、お客様からの問い合わせの際、該当の情報を探し出すまでに時間がかかっていた
- 現場の改善要望にマッチするアプリがなく、専用アプリ開発には多大なコストがネックで、業務改善に着手できていなかった

選定ポイント

- Platioは低コストで、社内で手軽に自社専用のアプリが作れる
- 利用者の意見を聞きながら柔軟にテンプレートを編集できるため、現場に定着しやすい
- テンプレートが豊富に用意されているため、活用範囲を広げやすく、自社システムの足りない部分を補完するアプリを柔軟に作成できる

効果

- Platioで作成した「出荷報告アプリ」では、送り状の画像を一覧で確認でき、該当の送り状をすぐに見つけられるようになった
- 情報検索の手間が省け、お客様をお待たせず、速やかに問い合わせに対応できるようになった
- 自社の業務にマッチしたアプリを3日で作成。スムーズに運用を開始し、現場の要望や課題に迅速に対応できた



【チャットでの運用イメージ】
情報が多く、画像も小さく確認しにくい



【出荷報告アプリイメージ】
伝票画像が一覧で確認できる



ユーザーのひと言



IT担当として、モバイル端末の有効活用を検討しています。今回の取り組みでは、出荷担当の作業手順を増やすことなく、営業が希望する閲覧・検索性への改善要望に対応できました。営業の反応も上々で、次は工場での始業点検での活用を検討しています。加えて、全部署が集まるIT委員会での困りごとの解決にもPlatioを積極的に活用したいです。アプリは社員と社員をつなぐものなので、社員の不便の改善に活用し、従業員満足度の向上につなげていきます。

アサヒ装設株式会社
広報部 部長 山本 竜太 氏
やまもと りゅうた

User Profile

アサヒ装設株式会社

所在地：石川県白山市宮永町1863-1

会社概要：「業務用の食品加工調理機」を開発し、日本国内・海外で製造・販売。60数年に渡って蓄積した高い技術・ノウハウと幅広い製品ラインアップを揃えており、調理のスタートから仕上がりまでトータルにサポートしている。

従業員数：130名(2019年3月末)

導入時期：2018年9月

URL：http://www.hicook.co.jp/

株式会社小坂田建設 様

車両/建機点検アプリでオイル交換時期を確実に把握し故障を予防

「紙はなくなる・破れる」「PCを開くのは手間」工事現場の課題をスマホ&アプリで解決

宅地造成、道路、林道など、幅広い土木工事を通じて地域の人々の暮らしに貢献している小坂田建設。同社では、工事用の車両や建設機械（以下、建機）の始業前点検をはじめとした点検と管理を徹底している。しかし、紙の点検用紙は、運転席がオープンになっている建機では雨に濡れて破れたり、紛失してしまったりすることがあった。点検管理の不備からオイル交換の時期を逃すとエンジンの修理に約80万円/台かかってしまう。そこでPlatioで車両・建機点検アプリを作成。紙での点検を失くし管理を効率化、故障の予防などに役立てている。

課題・目的

- 法律で義務化されている車両や建機点検は、故障を予防するためにも確実に実施し情報を管理したい
- 紙の点検用紙が紛失/破損した際は、現場での点検結果を事務所に戻って転記していた
- 雨で破れないよう用紙をラミネート加工したが、記入用ペンの紛失など課題が残った
- 現地にPCを持ち込んで、点検結果の入力も検討したが、立ち上げなどに手間がかかる

選定ポイント

- モバイルアプリなら、紙とPCの課題を同時に解決でき、若い社員が増えてきている状況にも合っている
- 建設業での実績が既にあった
- 項目を追加したり、入力を選択方式にしたり、自社の業務に合わせたアプリを簡単に開発できる
- スタンドアロンで運用でき、他の建機管理システムとの相性を気にせずに現場のIT化を推進できる

効果

- 現場で手軽に報告できるため、記録漏れなどがなくなり、点検管理品質が向上
- 点検の徹底によって故障を予防し、修理費用を削減。車両・建機が長持ちすることで費用対効果も向上
- 報告される走行距離に応じて、オイル交換のアラートが自動で届き、交換漏れを防止
- 社員が車両や建機の状態について意識する機会が増え、故障の早期発見につながった



車両・建機を利用する前に点検結果をアプリで報告する



日付の自動入力やリスト選択式の入力により入力工数も削減



項目に沿って順番に点検チェックするだけの簡単操作



オイル交換のタイミングはプッシュ通知やメールで通知

ユーザーのひと言



今回のアプリは、Platioの導入をサポートしてくれたパートナーのスイッチ社が2日で作成してくれ、そんなに簡単につくれるのかと、とても驚きました。若い社員も増えているので、今後も使い勝手の良いスマホやアプリでの業務改善を行っていきたいです。Platioなら、入力形式を簡単にするなど、カスタマイズも手軽にできるので、ベテランの社員に配慮したアプリづくりができます。アプリに蓄積したデータは、車両や建機が故障したときにどれくらい前から兆候があったのかなどを振り返る材料としても使えると期待しています。

株式会社小坂田建設 代表取締役 小坂田 英明 氏

User Profile



所在地：岡山県岡山市北区建部町川口1417

会社概要：お家周りの雨どいの掃除から数千万円の公共土木工事まで、幅広い建設・土木工事に対応

従業員数：6名(令和4年7月現在)

URL：<https://www.osakada.co.jp/>

東備建設株式会社 様

毎日の重機点検報告をアプリで完結！点検漏れゼロを実現

現場に負担をかけない点検アプリを低コストで作成し、「建設現場のDX」を推進

東備建設株式会社は、岡山県を中心に設備・土木関連の事業を広く展開している。工事に使用する油圧ショベルやフォークリフトなど重機は毎日の点検が義務付けられており、同社では始業前に現場担当者が点検を行っている。これまで点検の記録は、各重機に置いてある点検用紙に記入し、月1回すべての用紙を回収し点検状況の確認を行っていた。しかし、回収日以外は点検状況の確認が難しく、記入漏れへの対応ができないことに大きな課題を感じていた。そこで、Platioで「重機点検アプリ」を数日で作成、点検報告と管理業務の効率化に着手した。

課題・目的

- 月1回の点検用紙回収日以外は点検状況の把握ができず、記入漏れがあっても対応できなかった
- 現場担当者は毎日の点検報告に加え、点検用紙を回収日まで重機ごとに保管する必要があり紛失リスクが懸念された
- 点検用紙は丸1日以上かけ各工事現場をまわって回収していた。点検記録を紙で保管しているため、過去の点検状況を探ることが困難であった

選定ポイント

- アプリで簡単に点検報告ができ、点検状況をリアルタイムに確認できる
- 使い方がわかりやすく、幅広い年齢層（20代～70代）の現場担当者が全員操作できる
- ノーコードで簡単にアプリが作れ、スピーディに導入が可能
- 初期費用ゼロ、月額2万円～という低コストで自社に合ったアプリを導入できる

効果

- 点検報告をリアルタイムで確認。未報告者には電話で記入を督促し、記入漏れを防止
- 現場担当者の業務は点検アプリでの報告のみに簡素化。シンプルな画面で報告の手間を最小限に抑え、点検負荷を軽減
- 点検用紙の回収業務、紙の管理工数がゼロになり、点検状況の管理をPCやスマホで完結できるようになった

重機点検アプリ



重機の種類ごとにアプリを作成
点検項目にチェックを入れるだけで報告完了

アプリ利用イメージ



現場担当者
始業前に重機を点検しアプリで報告



安全管理者
PCやスマホで点検状況を確認

ユーザーのひと言



日常の重機点検は事故を防ぐだけでなく、万が一事故が起きた場合に運用上の問題がないか確認する重要な資料となるため、Platioアプリで確実に点検データを残すことは、現場担当者と安全管理者の両従業員を守ることに繋がります。現場はアナログな業務が多いですが、スマホのアプリなら誰でも使いやすくデジタル技術を活用しやすいと感じます。今後は勤怠管理や情報共有のプラットフォームとしても利用し、現場に必要な業務はPlatioアプリだけで完結できるようにしていきたいです。

東備建設株式会社 代表取締役 町 成一郎 氏

User Profile

東備建設株式会社

所在地：岡山県備前市日生町日生241-110

会社概要：岡山県を中心に解体工事や外構ガーデニング・エクステリア工事、リフォーム工事など、設備・土木関連の事業を広く展開。自然環境を守りながら人々の安全な暮らしを支えている。

従業員数：15名

URL：http://toubikensetsu.jp/

株式会社ワイ.イー.サービス 様

配送報告アプリで入力漏れを防止、事務処理の負担を30%軽減

報告書のペーパーレス化により情報管理が効率化、出社も不要になり働き方改革が加速

様々な機器や設備の保守部品など、ルートや時間帯の定まっていない「緊急輸送対応」を中心に軽貨物運送業を営んでいるワイ.イー.サービス。依頼された配送が終わると、ドライバーは、いつ、どこからどこに、何を、どのような条件で運んだかを報告する。その情報を元に事務スタッフが請求書を作成しているが、紙の報告書では提出の遅れや入力漏れがあり、事務スタッフの負担となっていた。そこでPlatioで配送報告アプリを3日で開発し、報告をペーパーレス化。業務効率化、提出・入力漏れの防止、さらには働き方改革の推進を実現している。

課題・目的

- ドライバーが配送の傍ら、手書きで報告書を作成し、事務所に提出に来る負担を減らしたい
- 状況に応じて請求金額が変わるため、配送報告は正確さが必要。その場で速やかに入力させ、入力漏れや提出漏れを防ぎたい
- 直行直帰が多いドライバーは、報告書の提出が遅れがちで、事務スタッフがまとめて処理するため負担が大きい

選定ポイント

- 配送業者向けのサービスは、定期配送の管理が中心で、緊急輸送業務に合わなかった
- Platioなら、欲しい項目や機能を柔軟に組み合わせ、自社の業務に合わせたアプリを簡単に開発できる
- 他のサービスは機能追加に100万円以上の投資が必要だったが、Platioは機能が豊富で自由にカスタマイズができ、追加費用の負担がなかった

効果

- アプリは選択形式で簡単かつ素早い入力を実現、その場で報告・共有が完結でき、報告書提出の手間を削減
- 必要情報が揃わないと報告データが登録されない仕組みにより入力漏れを防止、情報の精度も上がった
- ドライバー画面には一時保存中の報告が表示され続ける仕組みにより、提出漏れを防止
- 日々の処理件数が平準化され、入力漏れの確認も不要に。事務処理の負担を約30%軽減



配送後、スマホから速やかに対応時刻や高速料金を報告し、紙や記憶に頼った入力ミスを防止。報告内容はリアルタイムで事務スタッフに共有され、正確かつ迅速な請求書発行に役立っている。

一時保存中の報告があると一覧画面に表示される

ユーザーの一言



約40名のドライバーが配送に専念できるよう配送報告を簡単にしたい、報告書の入力漏れの確認に追われている事務スタッフの負担を軽減したい。そんな思いからPlatioを導入しました。アプリの活用により報告書がペーパーレス化され、提出や確認工数を削減できています。さらに事務スタッフは自宅でも業務を行えるようになり、子育てと両立しやすい環境が整うなど、従業員の働き方改革にもつながっています。今後は、ドライバーのアルコールチェックや健康管理にも応用したいと考えているほか、受注、配送、請求、経理など、様々な業務をデータでつないで、効率化の範囲を広げていきたいですね。

株式会社ワイ.イー.サービス 代表取締役 遠藤 幸也 氏

User Profile



所在地: 東京都江東区大島3-13-1

会社概要: 軽貨物運送業。社員ドライバーだけでなく、個人ドライバーや他の事業者と連携し、幅広い品物やサービスに対応している。

従業員数: 20名(外部委託含む)

URL: <https://y-e-service.com/>

株式会社コネクスト 様

入出荷アプリを3日で作成、物流センター事業の早期立ち上げに成功

モバイルプリンター連携により、現場でアプリから手軽に出荷ラベルを印刷・貼付

株式会社コネクストは、大型家電、家具の発送を中心としたラストワンマイルロジスティクスを担うスペシャリスト。同社は、入荷した商品を保管せず、すぐに仕分けして出荷する通過型物流センターを新規事業として迅速に立ち上げる必要があった。しかし、既存の基幹システムだけでは現場業務に対応するための機能が不足。また一から機能を開発するにはコストと工数面で課題があった。そこでPlatioを導入し、入出荷管理アプリをノーコードかつ3日で作成。さらに基幹システムとのAPI連携により、現場業務のデジタル化とデータ活用を実現している。

課題・目的

- 既存の基幹システムでは現場の細かい業務に対応できる機能が不足しており、追加開発するにはコストや時間がかかる
- 紙を利用した出荷管理では管理の手間や迅速なデータ活用が難しかったため、現場業務のデジタル化が求められていた
- 現場で使いやすいモバイルアプリを開発したいが、独自開発だと作成工数およびメンテナンス工数に懸念があった

選定ポイント

- ノーコードで作成、かつ業務に応じたテンプレートを使用してすぐにアプリが作れ、コストも安い
- アプリはAndroidとiOS両方で使え、OSごとのアプリ作成やバージョンアップに伴うメンテナンスが不要
- シンプルな画面と操作で、現場が使いやすいと感じた
- 基幹システムやモバイルプリンターと情報を連携でき、データを活用しやすい

効果

- 基幹システムでは対応しきれない現場の業務を低コストかつ短期間でアプリ化でき、事業のスピーディな立ち上げを実現
- アプリの活用によりペーパーレスで業務を推進でき、リアルタイムで現場データの把握・活用が可能になった
- アプリのデータを基幹システムやモバイルプリンターと連携でき、データ活用が促進された



モバイルプリンター連携で出荷ラベルをその場で印刷



入荷～出荷までの作業管理やラベル印刷操作をアプリひとつで実現

ユーザーのひと言



EC市場の拡大に伴い、倉庫を持たない小売店の代わりに製品を入出荷できる通過型物流センターのニーズの高まりを受け新規事業を立ち上げる事になりました。今回、Platioを導入したおかげで、約半年という期間でスピーディーに新規事業を立ち上げることができました。また、このタイミングで業務のデジタル化と最適化を進め、現場のDXを推進することができました。今後は、Platioのリアルタイムで把握できる強みを活かし、お客様の元へ届いた商品の設置報告にも使っていきたいです。

株式会社コネクスト 統轄部 担当課長 藤富 禎夫 氏

User Profile



所在地：東京都中央区日本橋箱崎町19番21号

会社概要：家電家具の配送・設置、貨物利用運送業、コールセンター業、商品販売業

URL：<https://www.mitsui-soko.com/company/group/msl/business/mlco/>

有限会社エキスパート様

車両点検・健康管理アプリを1日で内製！より安全なバス運行へ

簡単にタイムリーな情報共有により、煩雑な事務作業を大幅削減

株式会社エキスパートは、大阪を中心に送迎バスの運行管理業務を請け負っている。同社では業務日報、車両点検、健康管理をそれぞれ紙で管理していたが、従業員は直行直帰型のため紙の授受を郵送で行う必要があり、送付の手間がかかっていた。そこで、タイムリーにその日の業務を報告できる「業務日報」、運送の安全を確保するために重要な「車両点検」と「健康管理」のPlatioアプリを1日で作成。アプリ導入で従業員へのIT活用が浸透し、DXへの第一歩となった。

課題・目的

- 従業員の増加に伴い、毎月100枚以上の紙の報告書を確認。転記、給与計算などの事務作業に時間がかかっていた
 - 従業員は直行直帰型のため、毎月会社に各種報告用紙を送付する必要があった
- 給与計算に必要な業務日報が届くまで、10日ほどかかることもあり事務作業の遅延が発生

選定ポイント

- 各種報告用紙の印刷・送付作業時間を削減できる
- iPhoneとAndroidに対応しており、従業員の私用スマホでもアプリを使える
- ノーコードでアプリを迅速に内製でき、従業員の声を聞きながら、アプリの使いやすさを改善できる
- 手厚いサポートによってスムーズに導入でき、評価期間で効果を実感できた

効果

- 日々の業務報告をタイムリーに確認でき、事務作業にかかる時間を大幅に削減
- 車両点検、健康管理アプリによって、より運送の安全を確保できた
- ペーパーレス化を実現し、報告用紙の印刷、郵送などの手間がゼロに
- 業務を効率化したことで、他の業務に余裕を持たせることができ、精神的ストレスを軽減



業務日報をアプリから報告



細かな体調チェックもタップで簡単報告

ユーザーのひと言



Platioは紙の記録表をそのままアプリ化し、使い慣れているスマホで使えるので、運用変更による従業員の混乱がほとんどなくスムーズに導入できました。使いづらいところは従業員の意見を反映して自社ですぐに修正できるのも助かります。また、各種報告用紙の印刷、送付、回収に時間がかかっていたことが、アプリでタイムリーに確認できるようになり、他の業務に余裕ができました。従業員の体調などもすぐ確認できるようになり、これからも運送の安全を保证するための取り組みをしていきたいです。

株式会社エキスパート 代表取締役社長 岡橋 順也 氏

User Profile



所在地：大阪府泉大津市森町1-7-18

会社概要：送迎バス委託・運転手委託

従業員数：49名

URL：https://bus-expert.com/

千葉商科大学 サービス創造学部 横山ゼミ 様

文系学生が1時間で受付アプリ作成!デジタル人材の育成に貢献

学生主催イベントでアプリを運用し、教室では得られないIT活用の課題や効果をリアルに体験

「社会で役立つ教育」を掲げる千葉商科大学では、教室で得た知識を社会活動の中で試し実践できるカリキュラムが特徴。サービス創造学部 横山ゼミでは「データ活用」を研究テーマにデジタル人材の育成を目指しており、ITの専門知識が不要なノーコードツールに着目。学生でも扱いやすいPlatioを導入し、プログラミング未経験の学生がわずか1時間で「イベント受付アプリ」を作成。学生主催イベントでアプリを活用することでビジネスにおけるデジタル推進の効果や難しさをリアルに体験し、深い学びにつなげている。

課題・目的

- 紙チケットの印刷・封入・郵送作業に3名で50時間ほどかかり、通常業務を圧迫していた
- 完全指定席であるため、紙チケットでは試合中止の際に廃棄ロスが生じており、無駄があった
- 来場状況を報告するため、手作業で紙チケットの半券と座席番号の集計に時間を要していた

選定ポイント

- テンプレートをもとにノーコードで簡単にアプリをカスタマイズして活用できる
- QRコード付のチケット案内メールが自動送信でき、QRコードを読み込むだけで入場管理もできる
- 来場人数が自動集計され、リアルタイムで来場状況を確認できる
- 来場結果のデータはエクスポートして、報告書の作成に活用できる

効果

- 紙チケットの手配が不要になり、作業工数が50時間から10分に短縮。人員も1人で済むようになった
- 電子チケット化により紙の無駄がなくなり、スムーズな受付にもつながった
- アプリから来場人数をリアルタイムで把握でき、データを活用できることで報告書作成も容易になった



ノーコードかつ、テンプレートを活用することで学生でもすぐにアプリを作成して運用できるメンバーと話し合いながらその場でアプリの修正も行える



現場ではQRコードを読み取ってスムーズに受付

ユーザーの一言



今回の取り組みで学生は、イベント申込者データをアプリで活用する「データ活用」と、紙をアプリに置き換える「デジタル推進」の両方を体験できました。学生が自分たちで現場の課題を見つけて、アプリを作成し、効果を体感することの意義は大きいです。また、PDCAを回してアプリを改修する経験は、まさにDXや現場の変化に対応するための実学教育と言えるでしょう。IT業界だけでなく、どんな職業に就いたとしても必ず役立つと信じています。

千葉商科大学 サービス創造学部 専任講師 横山 真弘 氏

アプリ開発の経験はなく、最初は使いこなせるか不安もありましたが、Platioは本当に簡単。メール送信やQRコード生成など、設計に悩んでもテンプレートを参考にすればスムーズに進められました。Platioを通じてITによる課題解決の効果の大きさを体感しています。今後も様々なアプリの作成に挑戦していきたいです。

横山ゼミ 森 あす花 氏 / 鎌田 世紀 氏 / 長崎 将太 氏

User Profile



所在地: 千葉県市川市国府台1-3-1

教育方針: 「高い倫理観」「幅広い教養」「専門的な知識・技能」を「CUC 3つの力」として定め、カリキュラムを編成している「学問」からだけでなく、学生たちが主体の「活動」や公式サポーターである「企業」からも学ぶ実践的なカリキュラムが特徴。

URL: <https://www.cuc.ac.jp/>

フォレストリーヴズ熊本 様

チケット送付・受付業務を1日でアプリ化、50時間→10分に手配を短縮 紙チケットを廃止し、電子チケットによるスムーズな受付管理で現場のDXを推進

フォレストリーヴズ熊本は、熊本を拠点に活動する女子バレーボールチーム。バレーボールの発信地として、誰からも愛される地域に根付いたチームを目指している。同チームは感染対策の一環で観戦チケットを完全指定席制で販売しているが、紙のチケットでは送付の手間や試合中止時の廃棄ロスといった問題が生じていた。そこでPlatioを導入し、電子チケットの送付から受付管理まで行える「バレーチケット管理アプリ」を1日で作成。紙チケットの時にかかっていた印刷や送付手配の手間を大幅に削減するとともに、スムーズな受付を実現した。

課題・目的

- 紙チケットの印刷・封入・郵送作業に3名で50時間ほどかかり、通常業務を圧迫していた
- 完全指定席であるため、紙チケットでは試合中止の際に廃棄ロスが生じており、無駄があった
- 来場状況を報告するため、手作業で紙チケットの半券と座席番号の集計に時間を要していた

選定ポイント

- テンプレートをもとにノーコードで簡単にアプリをカスタマイズして活用できる
- QRコード付のチケット案内メールが自動送信でき、QRコードを読み込むだけで入場管理もできる
- 来場人数が自動集計され、リアルタイムで来場状況を確認できる
- 来場結果のデータはエクスポートして、報告書の作成に活用できる

効果

- 紙チケットの手配が不要になり、作業工数が50時間から10分に短縮。人員も1人で済むようになった
- 電子チケット化により紙の無駄がなくなり、スムーズな受付にもつながった
- アプリから来場人数をリアルタイムで把握でき、データを活用できることで報告書作成も容易になった



QRコードでスムーズに入場。待機列もなく待たせない受付を実現



QRコードを読み込み後、来場チェックして保存するだけで受付完了

ユーザーの一言



当社ではフォレストリーヴズ熊本の営業、会場運営委託を行っており、この度Platioを導入したことで、チケット送付から受付までの業務を大幅に削減することができました。通常の業務に加え、隙間時間に対応する業務だったので、大幅な工数削減により本来の業務に集中できて大変助かっています。アプリ作成の知識がなくても1日で作成できるので、すぐ活用できる点もよかったです。

チケットの電子化により当日の受付も密にならずスムーズで、イベント運営業務のデジタル化とプロセス改善を通じて現場のDXの一步を踏み出せたと感じています。

株式会社朝日広告社 熊本支社 営業部 松野 祥史 氏

User Profile



チーム所在地：熊本県熊本市

概要：熊本を拠点に活動する女子バレーボールチーム。2005年設立。Vリーグ2020-2021シーズンではV2リーグに所属。

URL：<https://forestleaves-kumamoto.jp/>

熊本県小国町 様

被災状況報告アプリで即座に現場の情報を収集、迅速な初動対応に貢献

全職員がスマホやタブレットで素早く被災状況を共有、蓄積した情報は報告書作成に活用

熊本県北端部に位置する小国町は、過去の災害発生時、電話や来庁者から報告される被災状況を大判用紙に書き込み災害対策本部で共有していたが、文字だけでは規模感や場所の正確性がつかみにくい、現場を確認しても役場に戻らないと情報が共有されないという課題があった。更に、復興のための被災報告書を作成するために紙の地図を元に緯度・経度データを起こすなどの事務作業も多く、対応部署の業務量が逼迫していた。そこで、写真や位置情報とともに被災状況を報告できる「被災状況報告アプリ」を1日で作成。被災状況の素早い状況把握が可能になった。

課題・目的

- 被災場所や状況を正確により素早く把握し、迅速な初動対応につなげたい
- 現場の被災状況を確認後、報告のために役場に戻る工数を減らしたい
- 災害対策本部だけでなく、避難所の職員とも情報をリアルタイムで共有したい
- 指定期間内に国や県に提出する被災報告書等の作成に費やす工数を削減したい

選定ポイント

- プログラミング知識がなくても、素早く必要なアプリを作成できる
- シンプルな操作画面なので1度アプリを使えば、新しいアプリを職員に提供した際のマニュアルが不要
- オフラインでもアプリが使って報告する場所を選ばない
- 報告された内容はExcelやCSV形式で出力でき、報告書作成に活用できる

効果

- 被災状況を写真や位置情報付きで素早く把握でき、初動対応が迅速化
- ネットが不安定な場所でもその場で報告を完結でき、役場に戻る工数を削減
- 避難所の職員にも情報が共有され、本部に状況を問い合わせる工数を削減
- 被災報告に必要な緯度・経度情報を取得・活用でき、書類作成の負担が軽減



災害発生時には本部のモニターで町全体の被災状況を地図で共有



現場は被災状況を写真・位置情報（緯度・経度）とともに報告



ユーザーの一言



小国町では、町の職員一人ひとりが自らの業務のあり方を見直し、効率化できる組織づくりを目指しています。規模の小さな自治体だからこそ少人数で業務を回すための効率化は必須だと考えており、アナログな業務をデジタル化するとともに業務の効率化を目指す、“現場のDX”の取り組みに力を入れています。Platioは、プログラミングを知らない職員でも現場業務に応じたアプリを作り、業務を効率化できるため、誰でも現場のDXを手軽に実現できるツールとして評価しています。

熊本県小国町長 渡邊 誠次 氏

User Profile



所在地：熊本県阿蘇郡小国町宮原1567-1

会社概要：九州のほぼ中央、熊本県の最北端、阿蘇外輪山の外側にあり筑後川の上流に位置。総面積の74%を山林が占める農山村地域で、自然は九州山脈の屋根に位置しているため変化がはげしく、夏は涼しく冬は厳しい高冷地帯であり、雨も多く年間降雨量は2,300mm、多雨多湿で森林の成育に適している。

URL：https://www.town.kumamoto-oguni.lg.jp/

秋田県仙北市 様

職員の検温結果の報告をアプリからワンストップで実現

スマートフォン使用で登録漏れを防止し、発熱時には労務管理者に自動で通知

秋田県仙北市では新型コロナウイルスの感染拡大防止策として職員の健康状態把握のため、共有のExcelシートに毎朝の検温結果を記入させる方法を検討していた。しかし、検温結果や健康状態の登録のために、庁内ネットワーク上のファイルにアクセスする必要があり、職員、労務管理者の出勤が必須、検温から登録までの時差による記入漏れの発生、一つのExcelシート上では別の職員の健康状態も閲覧できることで十分にプライバシーが守られない等といった課題が想定されていた。

課題・目的	取り組み内容	効果
<ul style="list-style-type: none"> ■ 共有のExcelシートでは庁内でないと記入・閲覧ができず、出勤が必須だった ■ 自宅での検温から出勤して記入するまでの時差による記入漏れの発生 ■ 別の職員の健康状態も閲覧でき、十分にプライバシーが守られない 	<ul style="list-style-type: none"> ■ Platioで作成した「検温レポートアプリ」を導入 ■ 職員は毎朝検温した体温をPlatioの検温レポートアプリに入力 ■ 労務管理者は職員の体温などの健康状態を一覧で確認・管理できる ■ 発熱した職員から報告が入ると労務管理者宛にプッシュ通知が配信される 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 検温後、手元のスマートフォンからすぐに健康状態を報告でき、記入漏れを防止 ■ 職員の健康状態は労務管理者のみ閲覧でき、プライバシーが守られた ■ 発熱の報告時には労務管理担当者に通知されるため、健康状態に問題のある職員の出勤を事前に抑制できる



自宅からモバイルで検温結果を報告



発熱時には労務管理担当者にプッシュ通知が届き、報告を確認できる



ユーザーのひと言



仙北市ではこれまでPlatioをさまざまな用途に使ってききましたが、今回、感染防止対策として、検温レポートアプリをいち早く導入しました。今回テンプレートが用意されていたことでその日からのすぐの使用も可能でした。このアプリの使用により、出勤前に職員の健康状態を把握できることで、安心・安全に市民の皆様へのサービスを滞りなく提供することにつながっています。

秋田県仙北市 市長 門脇 光浩 氏

User Profile



所在地：秋田県仙北市田沢湖生保内字宮ノ後30

会社概要：仙北市は、秋田県の東部中央に位置し、岩手県と隣接。ほぼ中央に水深が日本一である田沢湖があり、東に秋田駒ヶ岳、北に八幡平、南は仙北平野へと開ける。地域の約8割が森林地帯で、奥羽山脈から流れる河川は、仙北地域の水源となっている。

URL：http://www.city.semboku.akita.jp/

社会医療法人石川記念会 HITO病院 様

現場の満足度83%、10種の医療現場アプリで働き方改革を実現

スタッフのアイディアから生まれたアプリを1日で作成し現場ですぐに活用！

愛媛県四国中央市の社会医療法人石川記念会HITO病院は、全257床を有し、高度急性期医療を提供しながら、地域の社会インフラとしての役割を果たしている。同院では、2020年に終了するPHSの代わりにiPhoneを採用。従来紙で行っていた様々な業務を、アプリ化することで、音声入力やタッチだけの簡単な操作に切り替え、現場での作業が効率化しただけでなく、情報の一元管理を実現。多忙な医師、看護師、医療スタッフの活動の無駄を省き、貴重な時間を有効活用することで、働き方改革を実現と患者に寄り添う時間の確保の両立を実現した。

課題・目的

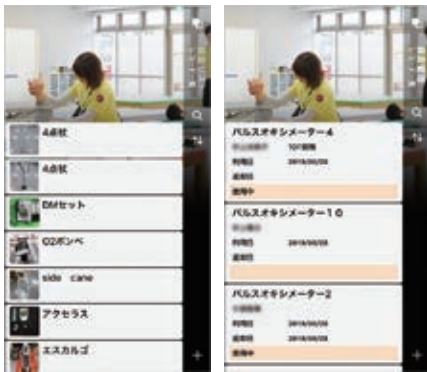
- リハビリ用の貸出備品を紙の貸出票で管理していたが、記入漏れによる、所在不明、備品の紛失などのリスクがあった
- 看護師の日報を紙に手書きで作成しており、作成や内容確認には保管場所まで行く必要があった
- スマートフォンを活かした、業務効率化とスタッフの働き方改革の両方を実現する新しいアイディアを探していた

選定ポイント

- 医療分野に活用できる豊富なアプリのテンプレートがある
- システム開発会社に依頼しなくても、院内スタッフだけで業務に適したアプリをスピーディーに作成できる
- 専門のトレーニングが必要なく、現場のスタッフが誰でも直感的に使えるユーザーインターフェイス
- 報告データがクラウドに一元管理され、いつでもどこでも一覧で参照できる利便性と管理者への通知機能

効果

- 資産管理アプリで、備品の貸出状態を即座に把握。所在不明や紛失をなくし、効率的な備品管理を実現
- 音声入力とタッチ操作だけで、情報を入力でき、記載を効率化。また情報がどこでも確認できるようになり、患者の状態把握が迅速化した
- 病院内の様々な業務や役割に合わせた専用アプリをたった1日で作成。すぐに現場に展開でき、すばい業務改善につながった



リハビリテーション科の資産管理アプリ
備品の管理が効率化、紛失を防止

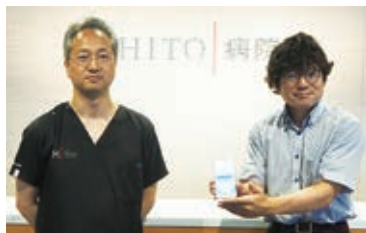


プロジェクトの管理アプリ
スタッフの回答を一覧で表示



スマートフォンでどこからでも
手軽に報告や情報の閲覧ができる

ユーザーのひと言



社会医療法人石川記念会 HITO病院

経営管理室 ICT推進課 CTO

篠原 直樹氏

しのはら なおき

経営管理室 ICT推進課

村山 公一氏

むらやま こういち

Platio導入後、現場のスタッフから「こんなアプリ、作れない?」と今まで以上に改善の提案があがるようになりました。Platioならすぐにアプリを作って現場で使えるので、今では10を超えるアプリを活用しています。医療業界はスピード重視ですので、Platioはそんな風土にマッチしています。

今後はより様々なアプリを作り効率化することで、生まれた時間で患者様と向き合う時間を増やしていきたいと考えています。こうして、理念でもある「HITOを中心に考え、社会に貢献」を実現していきたいです。

User Profile

HITO 病院

所在地 : 愛媛県四国中央市上分町788-1

会社概要 : 「誰からも選ばれ、信頼される病院を目指す」をミッションとする地域と医療を絆で結ぶ病院。情報通信技術による医療の質向上と働き方改革を目指している。

従業員数 : 536名

導入時期 : 2019年6月

URL : <http://hitomedical.co-site.jp/>

有限会社 協同ファーム 様

紙の飼育管理日誌をアプリ化し、農場の働き方改革を実現

必要な情報をリアルタイムに共有し、課題把握・解決が迅速化

有限会社協同ファームは、宮崎県中部の川南町で1万頭の豚を飼育する養豚場。IoT技術の導入によって、豚肉の品質維持・向上とともに生産量向上を目指す取り組みを行っている。

広大な農場を持つ同社では、担当者が各持ち場でメモした餌の消費量や肉豚数の情報を事務所にて紙台帳に記入。さらに紙台帳からExcelに転記していたが、度々転記ミスが発生していた。そこで、Platioで「ミルク在庫管理アプリ」や「肉豚数管理アプリ」を作成。各現場での入力・報告が可能になり転記ミスを防止。農場内の移動時間や報告作業工数が抑制され生産性が向上し、農場の働き方改革を実現している。

課題・目的

- 農場内の移動や事務所に戻っての報告作成作業に手間と時間がかかっていた
- 現場状況の記録や報告内容が統一されておらず、転記ミスや計算ミスが発生していた
- 報告担当と管理者のみで台帳の情報を管理しており、他の担当者も含めて全体に共有する仕組みを検討していた

選定ポイント

- 既存業務に利用しているスマホを有効活用し、現場で手軽に使えるアプリを作成できる
- 実際に現場で運用をはじめた後でも、必要に応じて素早くアプリを改善できる
- 業務にすぐ適用できるテンプレートが豊富に用意され、将来的な活用範囲の展開が見込みやすい

効果

- アプリで報告を完了でき、往復30分かかるといった事務所への移動回数と転記作業の負担が大幅軽減
- 入力項目の定型化により報告内容が統一され、入力数値の自動集計により計算ミスゼロを実現
- 報告データの即時共有・閲覧が可能になり、課題把握・解決が迅速化

繁殖場ミルク在庫管理アプリの運用イメージ



アプリでQRコードを読み取ると自動で餌の種類が入力され、数量入力画面が表示される



消費した餌の数量を入力



消費数から在庫を自動集計し、在庫が少ない場合はプッシュ通知が送られる

ユーザーの一言



農場全体のアナログ業務の改善に向けてデジタル化を進める中、「捉えたい情報を逃さず共有したい」「時間の無駄を省きたい」という現場主導の意識変化が起きました。Platio導入にあたり、状況把握に重要な台帳の価値をそのままにアプリ化できました。業務プロセスの改善により、豚にストレスを与える人の出入りが最小限に抑えられ、より良い飼育環境づくりにも貢献しています。また、飼料の在庫管理により過剰発注の防止や本来必要な「豚と向き合う時間」の創出ができ、DX推進に貢献しています。これからもより良い品質の商品をお客様に提供できるように改善を続けていきたいです。

有限会社協同ファーム 代表取締役社長 日高 義暢 氏

User Profile



所在地：宮崎県児湯郡川南町平田3403

会社概要：豚肉が好きなのはもとより、苦手な人も唸らせる豚肉作りをめざして、「豚育ての精神」「環境づくり」「エサづくり」「飲用水～生活水」にこだわって飼育。美味しくて安心・安全を掲げる宮崎のブランドポークとして認定されている。2015年には料理王国100選に選出された他メディアへの掲載など多くの栄誉を受けられており、県内外多くの料理店で使用されている。

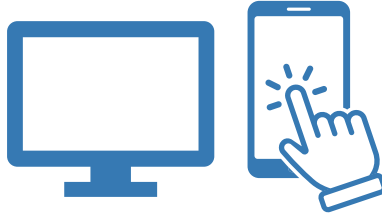
従業員数：26名

URL：https://www.marumiton.com/



Platio

Platioを今すぐ体験！



アプリの作成から実際に使ってみるところまで
無料でお試しいただけます。
まずは気軽にお申込みください。

<https://plat.io/ja/feedback/taiken>

Asteria

アステリア株式会社

〒150-0012 東京都渋谷区広尾 1 丁目 1 番 39 号 恵比寿プライムスクエアタワー 19F

<https://plat.io/>

E-mail : platio-sales@asteria.com

このカタログに記載された情報は2023年3月現在のものです。内容は予告なしに変更することがあります。Asteria、Platioはアステリア株式会社の登録商標です。その他、各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。© 2023 Asteria Corporation

お問い合わせ先：